

GAT-X102 DUEL GUNDAM ASSAULT SHIRO



GUNDAM SEED

ザフト高機動中近距離戦用モビルスーツ

GAT-X102 デュエルガンダムアサルトシュラウド
1/100スケール マスターグレードモデル

BANDAI 2012 MADE IN JAPAN

※画像の完成品は塗装してあります。※画像と商品は多少異なりますのでご了承ください。

0175299



地球連合軍によるMSの開発 —5機の「G」の誕生

モビルスーツと呼ばれる人型兵器は、コーディネーターによって発明され、これを配備したザフトは、圧倒的な物量を誇っていた地球連合に対し、互角以上の戦いを繰り広げた。対抗を迫られた地球連合でもモビルスーツの開発が極秘裏に着手された。結果、オーブ連合首長国所有の中立コロニー・ヘリオポリスを舞台に5機の試作機が完成。開発を担当したオーブのモルゲンレーテ社は、中立の立場を破っての参加であったが、そこには開発で得た技術を使用した自国防衛用の機体開発という思惑があった(これはMBF-Pナンバーのアストレイとして完成をみる)。完成した試作5機は、それぞれGAT-X105ストライク(背面にストライカーバックと呼ばれる装備変更が可能)。GAT-X102デュエル(最初に完成した基本体といえる機体。高い運動性と武装変更による汎用性を持つ)。GAT-X103バスター(砲撃機)。GAT-X303イーゼス(可変機)。GAT-X207ブリッツ(ミラージュコロイド・ステルスを使用した特殊機)である。



**■ GAT-X102
デュエルガンダム アサルトシュラウド**
ザフトがジンやディン用に開発した追加装甲アサルトシュラウドを装備したデュエル。機動性や攻撃力の大幅な向上を果たした。

◀デュエルはPS装甲を装備していたため、アサルトシュラウドは追加装甲というよりも、兵器プラットフォームとしての性格が強かった。

機体ごとに異なる特性を持つ5機のガンダム



■ GAT-X103
バスターガンダム

■ GAT-X105
ストライクガンダム

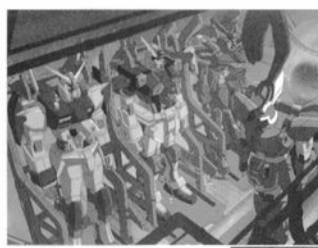
■ GAT-X207
ブリッツガンダム

■ GAT-X303
イーゼスガンダム

ガンダム SEED STORY GUIDE (ストーリーガイド)

ナチュラルとの戦乱に投入された、ナチュラル製の「G」の戦い

C.E.0071.11.02、ザフトに奪取されたデュエルは、ストライクの追撃戦に投入され、その後も、アラスカ基地(JOSH-A)攻略戦などにも参加し、多大な戦果を挙げた。そして、第2次ヤキン・ドゥー工攻防戦では、アークエンジェルに協力し、地球連合軍のフォビドゥン、レイダーを撃破している。



◀クルーゼ隊により強奪されたデュエルは、バスター、ブリッツ、イーゼスといった各「G」と共にザフトの手に渡った。デュエルはクルーゼ隊のイザーク・ジュールの愛機として運用された。

▶第2次ヤキン・ドゥー工攻防戦では、アサルトシュラウドを破壊されながらもフォビドゥンを倒し、バスターの超高インパルス長射程狙撃ライフルを使用し、レイダーを撃破した。

Morghen Lethe Company (モルゲンレーテ社)

「G」の開発を担った 半官半民の企業

オーブ連合首長国のモルゲンレーテ社が5機の「G」の開発を担った。これはオーブの中立性を危くするものではあったが、これを通じてモルゲンレーテ社(とオーブ)はMS開発技術やノウハウを獲得したのである。



■ モルゲンレーテ社
オーブ連合首長国に本社と工場施設を置く半官半民の企業。高い技術力を誇り、MS以外にもイーゼス艦や戦闘車輻など、様々な兵器を開発した。5機の「G」の開発後も独自にMS開発を進め、M1 アストレイなどを生み出した。



◀デュエルをはじめとする5機の「G」は、当時のザフトの主力機であったジンを上回るほどの性能を有していた。

PILOT (パイロット)

■ イザーク・ジュール

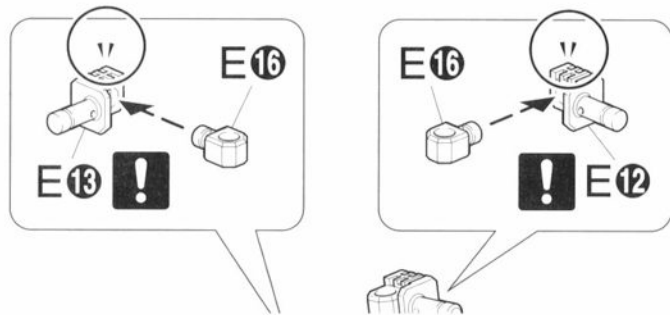
ザフトのクルーゼ隊に所属する「赤服」で、デュエルを乗機とした。同隊のアスラン・ザラをライバル視していたが、ザラ隊を経て、ジュール隊の隊長に就任、第2次ヤキン・ドゥー工攻防戦ではアークエンジェルと共同した。



組み立て前の基本説明

部品の向きに注意してください

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



ガンダムデカールの貼りかた

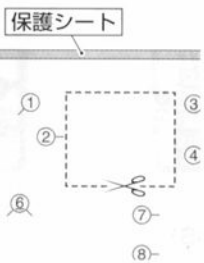
①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。



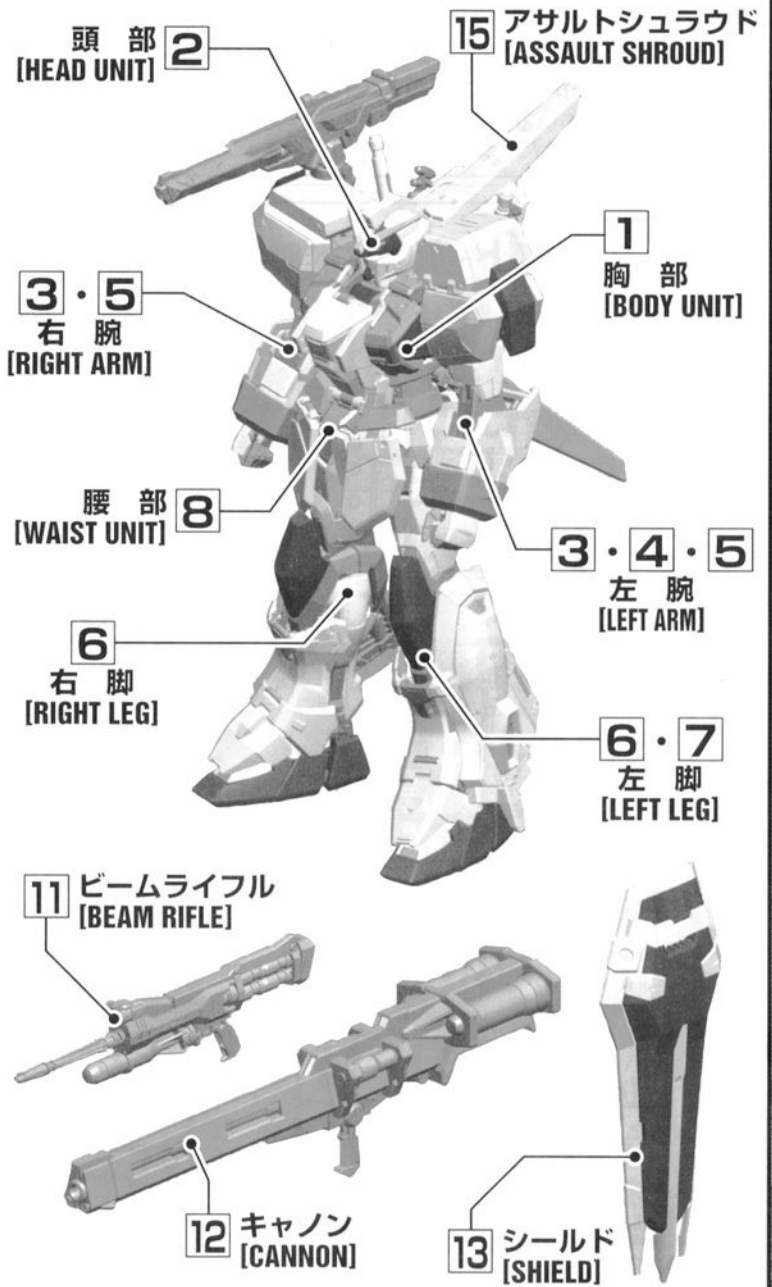
②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、ずれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。

③シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。

※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。



説明書をよく読んで完成させましょう

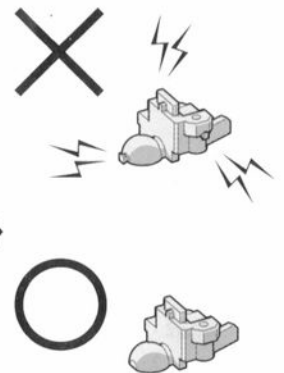
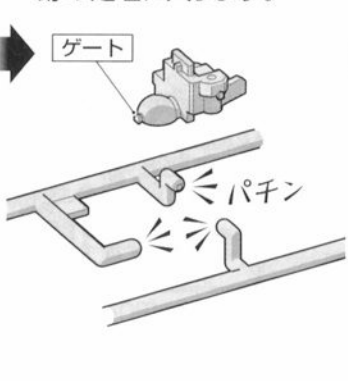
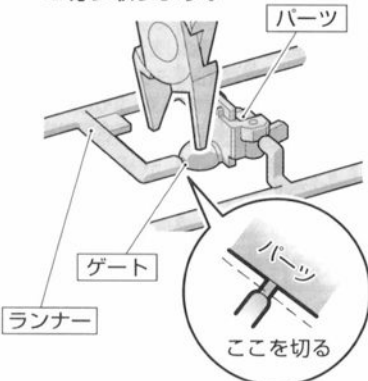


パーツの切り取りかた

①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。

②パーツを切り離して持ちやすくしたところでゲート跡の処理に入ります。

③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



⚠ 注意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れてください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

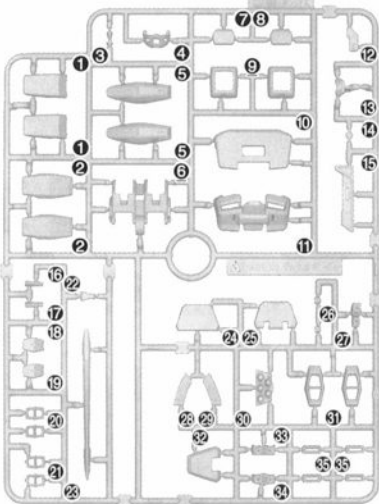
〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
 - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
 - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
 - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
 - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

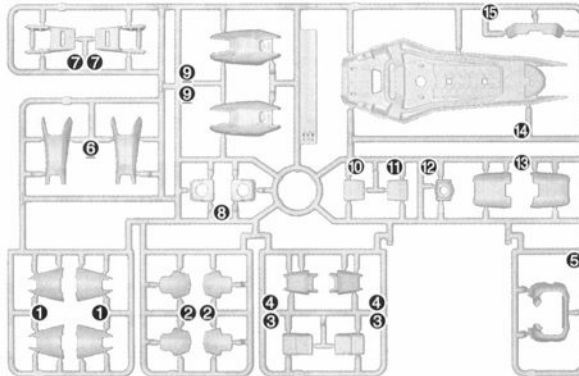
パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

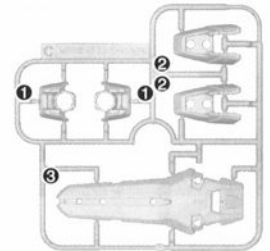
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



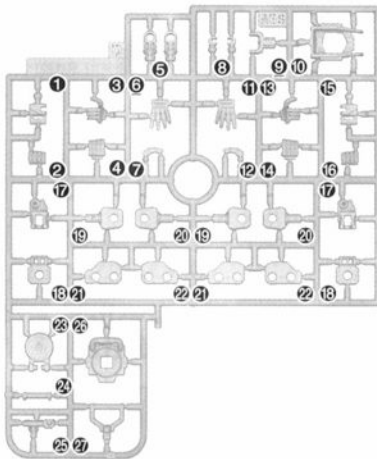
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



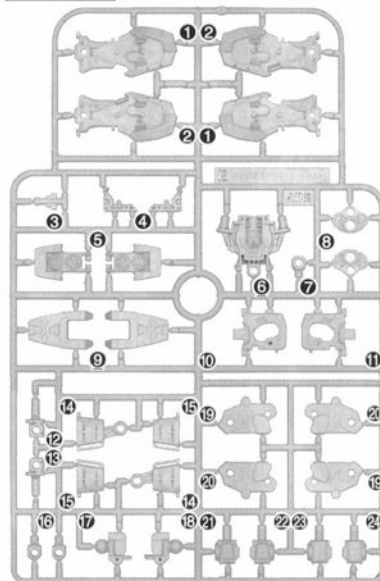
Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



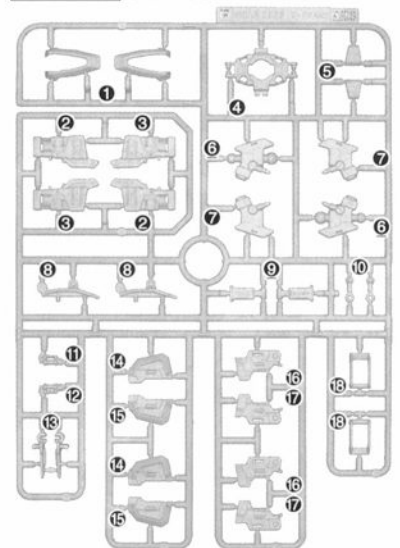
Dパーツ (ABS樹脂: ABS)



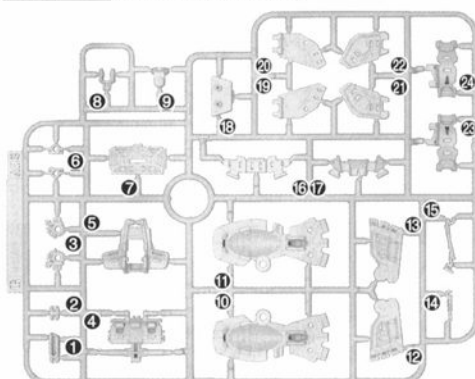
Eパーツ (ABS樹脂: ABS)



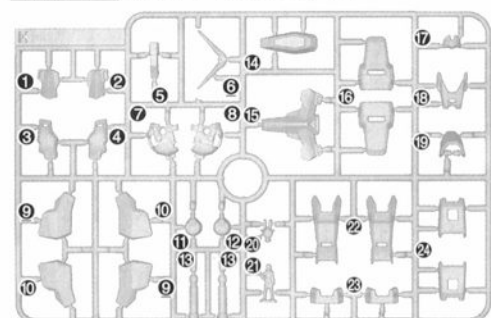
Fパーツ (ABS樹脂: ABS)



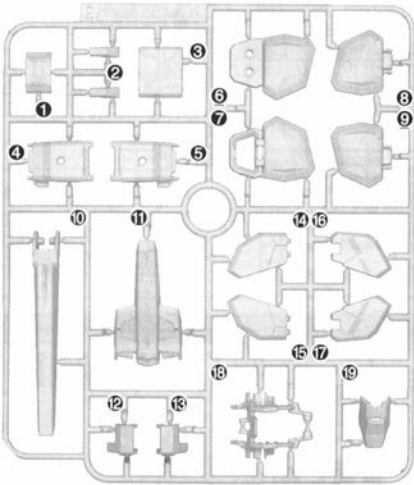
Gパーツ (ABS樹脂: ABS)



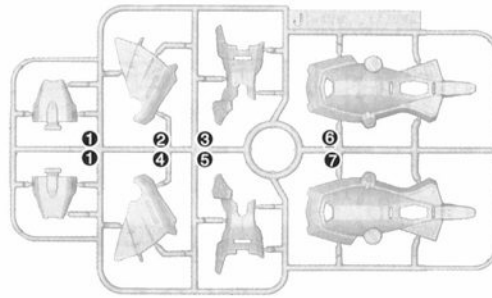
Hパーツ (スチロール樹脂: PS)



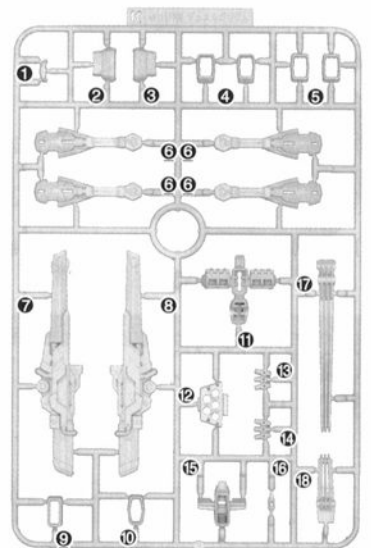
Iパーツ (スチロール樹脂: PS)



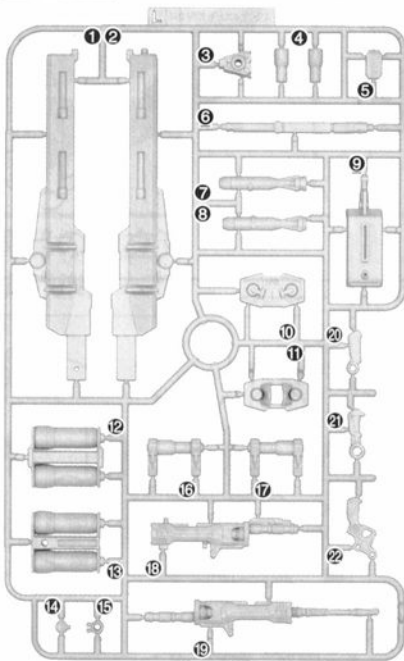
Jパーツ (スチロール樹脂: PS)



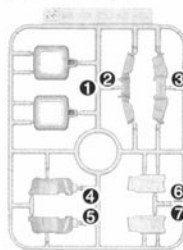
Kパーツ (スチロール樹脂: PS)



Lパーツ (スチロール樹脂: PS)



Mパーツ (スチロール樹脂: PS)

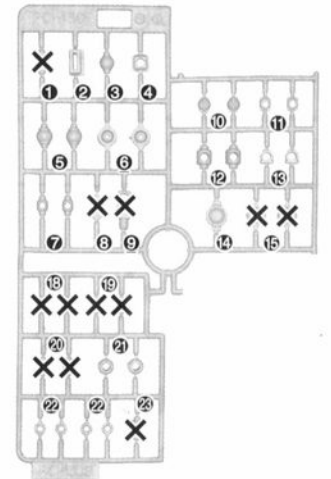


SB1パーツ (スチロール樹脂: PS)



PC-130B

(ポリエチレン: PE)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

カラーシール.....1枚
マーキングシール.....1枚
ガンダムデカール.....1枚

《お買い上げのお客様へ》万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはずし、商品名、部品の記号、部品番号、不具合の症状を書いて、下記までお送りください。良品と交換させていただきます。また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照していただき、商品番号/商品名/部品の記号/部品番号/数量を明記していただき、部品注文カード(部品注文カードのコピー、手書き可)、部品代+送料の料金(100円単位を定額小為替、10円単位を切手)と共に封書にてお送りください(封書の裏に必ずお客様のお名前/ご住所/年齢をお書きください)。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。ただし、それ以外にかかった手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入いただきました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくはhttp://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html▶「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受付けておりませんので予めご了承ください。

■申し込み先 〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12
(株)バンダイ静岡相談センター TEL 054-208-7520

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。

部品番号	取扱説明書	シール類	その他の部品
部品代	150円	各60円	各60円
郵送料	200円	80円	120円

・電話受付時間 月~金曜日
(祝日を除く) 10:00~16:00
・電話番号はよく確かめてお間違いのないようご注意ください。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード

0175299

1/100SCALE MGシリーズ
デュエルガンダム アサルトシュラウド

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む)(こわした/なくした)

・日中ご連絡可能な電話番号 ・年齢
(- -) (才)

R2156731 '12.02

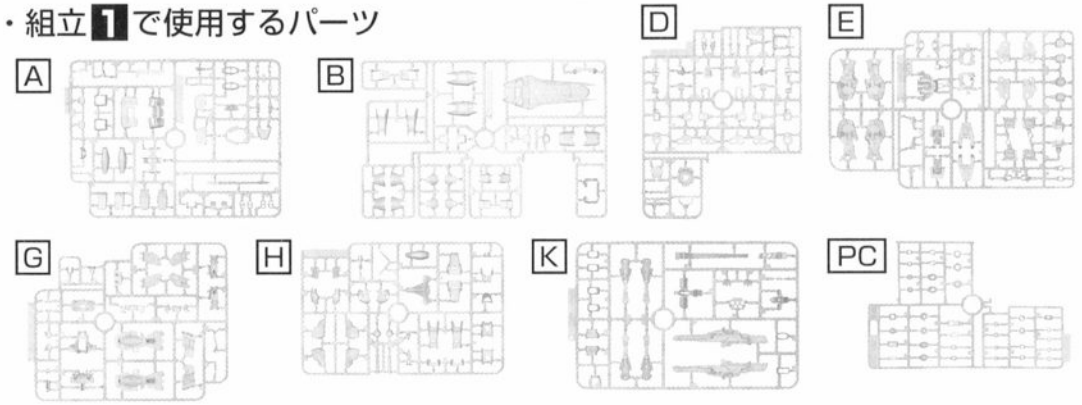
2012.02/T・ON

※コピー使用可

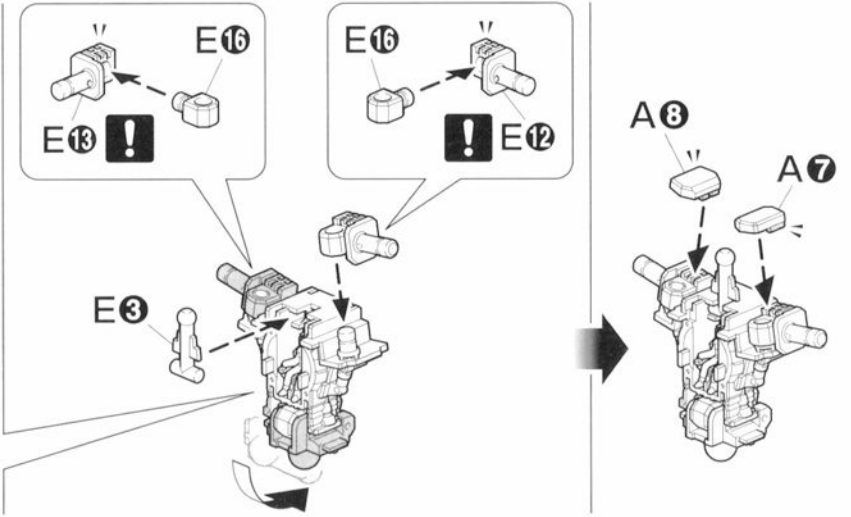
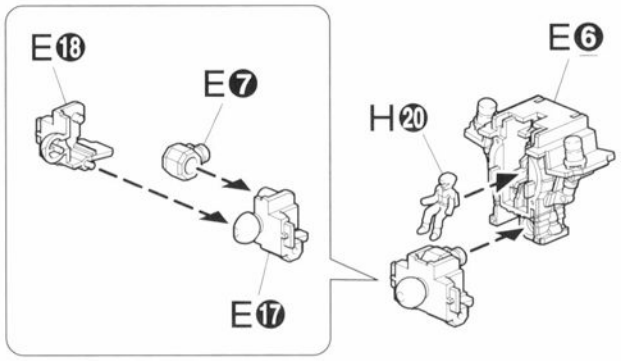
1 BODY UNIT



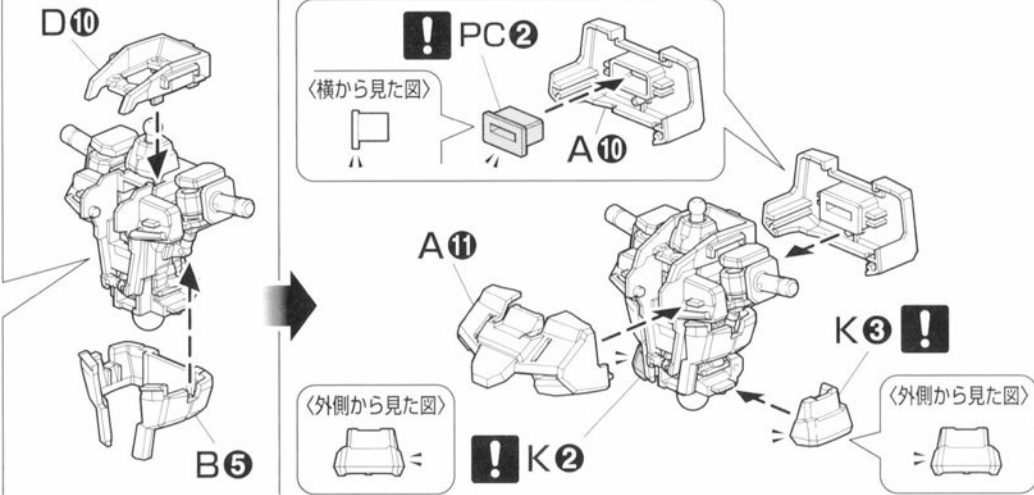
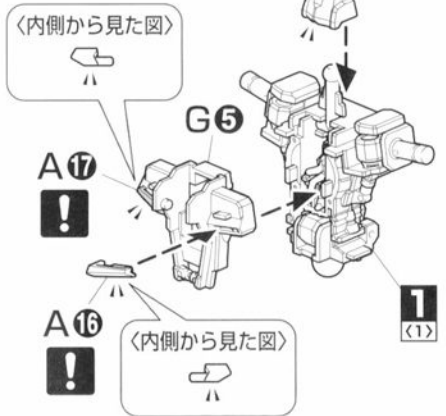
・組立1で使用するパーツ



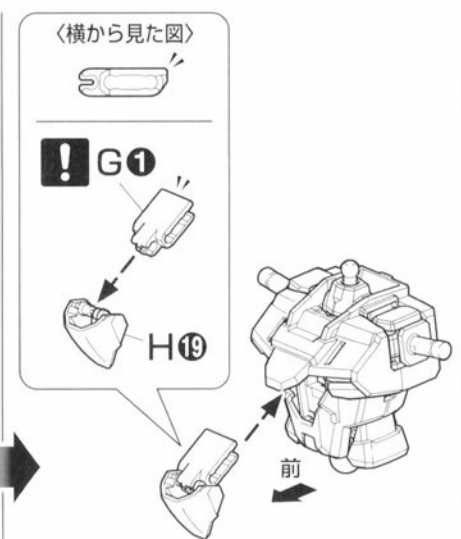
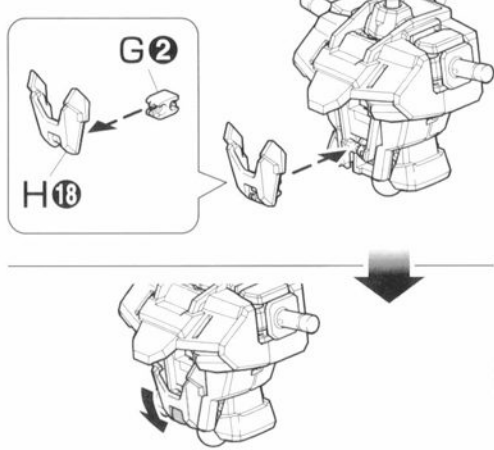
1 (胸部の組立) <1> BODY UNIT



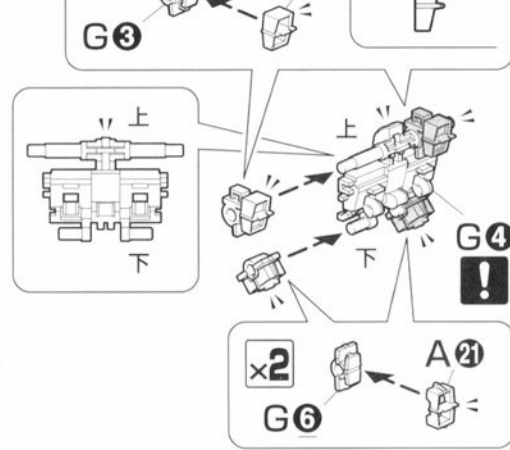
1 (2)

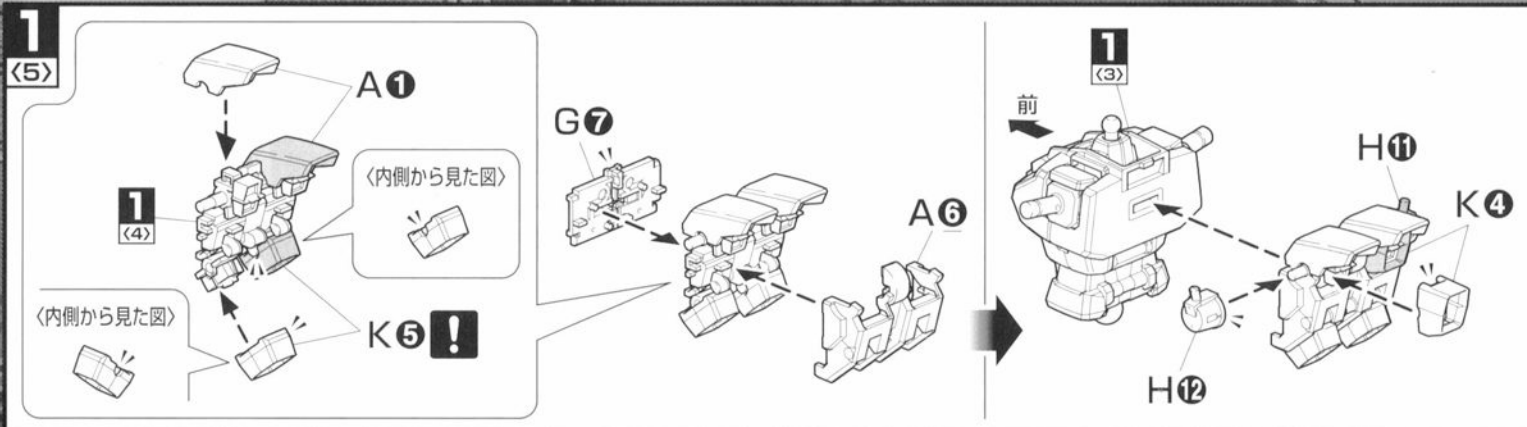


1 (3)

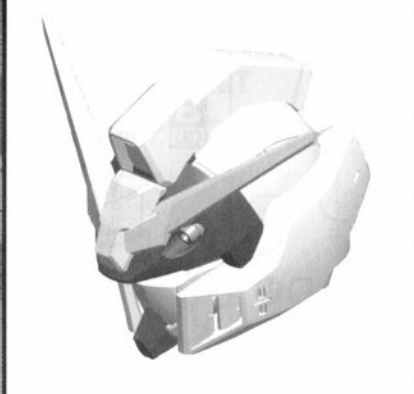


1 (4)

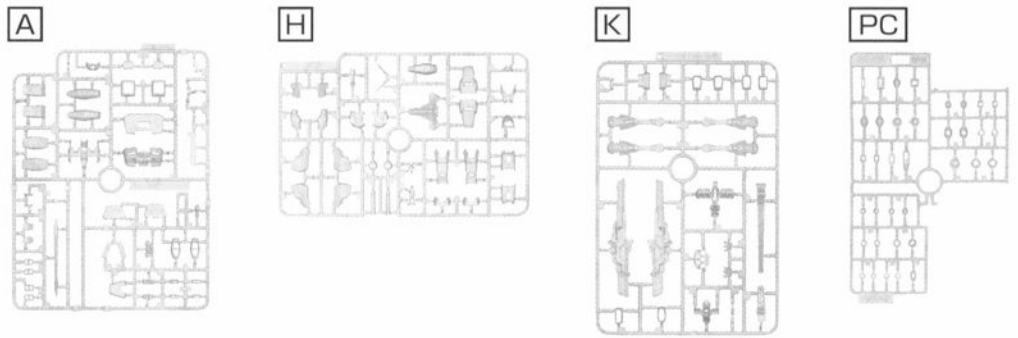




2 HEAD UNIT

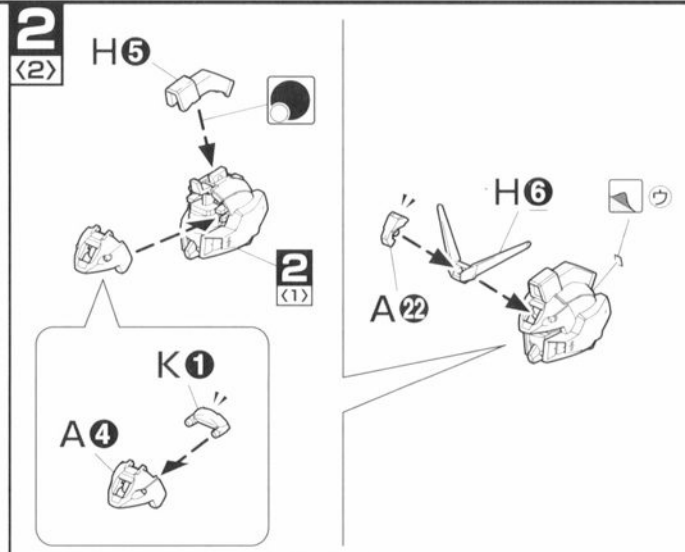
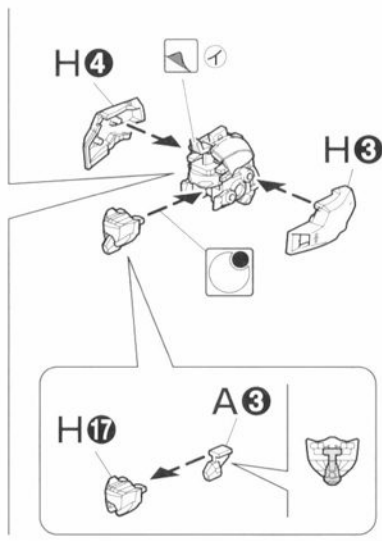
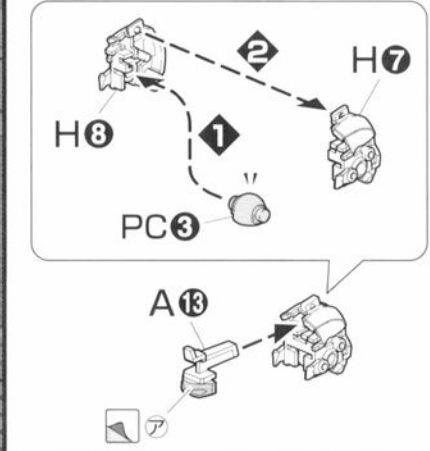


・組立**2**で使用するパーツ

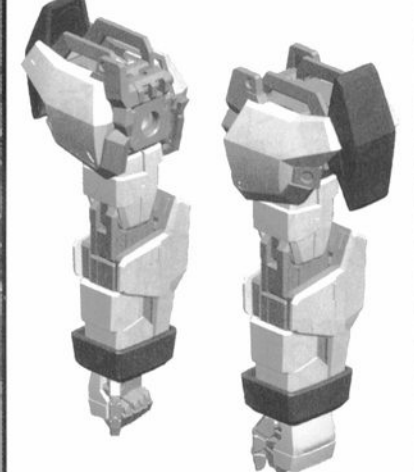


・カラーシール

2 (頭部の組立)
(1) HEAD UNIT



3 4 5 ARM UNIT



・組立**3**・**4**・**5**で使用するパーツ



※組立図中の記号説明

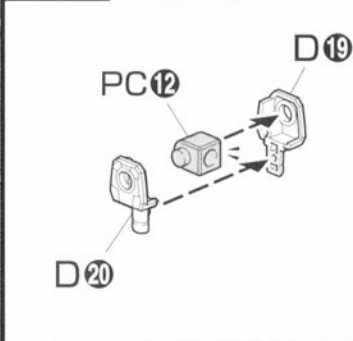
! 向きに注意して組み立てる

シールの番号

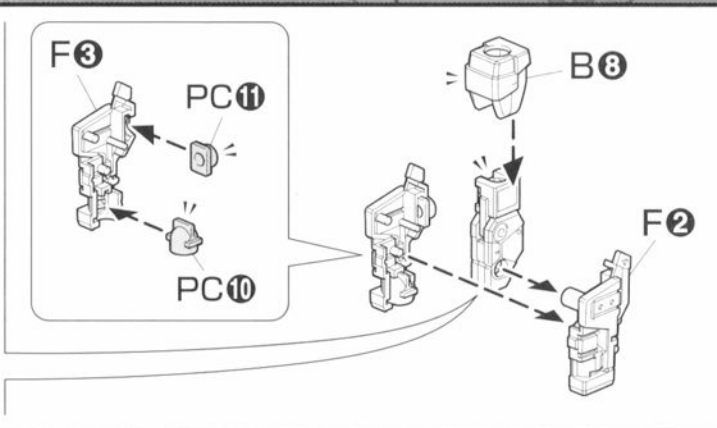
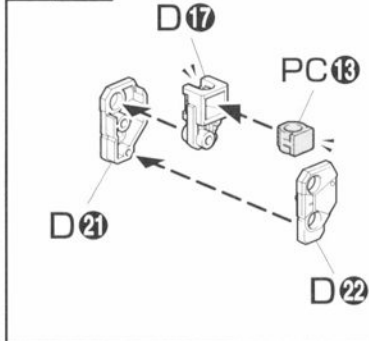
後から組み立てる

先に組み立てる

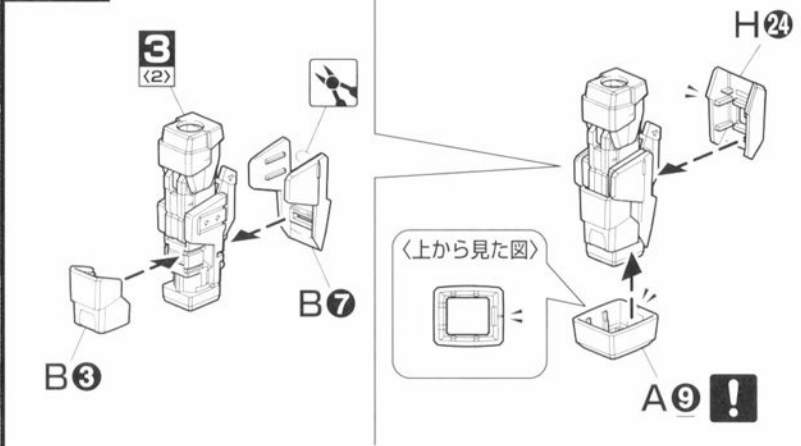
3 **x2** (腕部の組立)
ARM UNIT



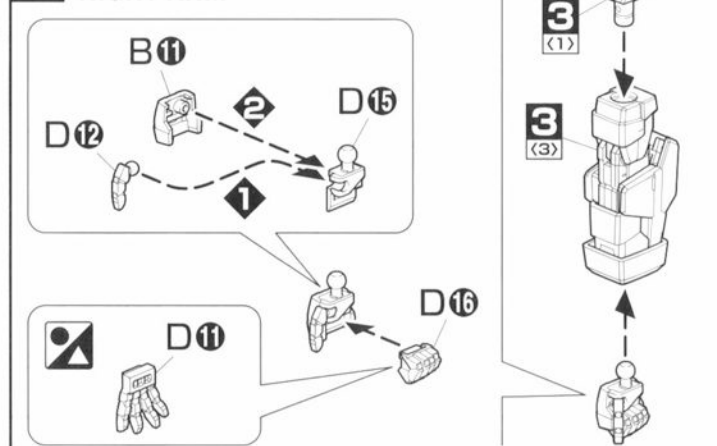
3 **x2** **(2)**



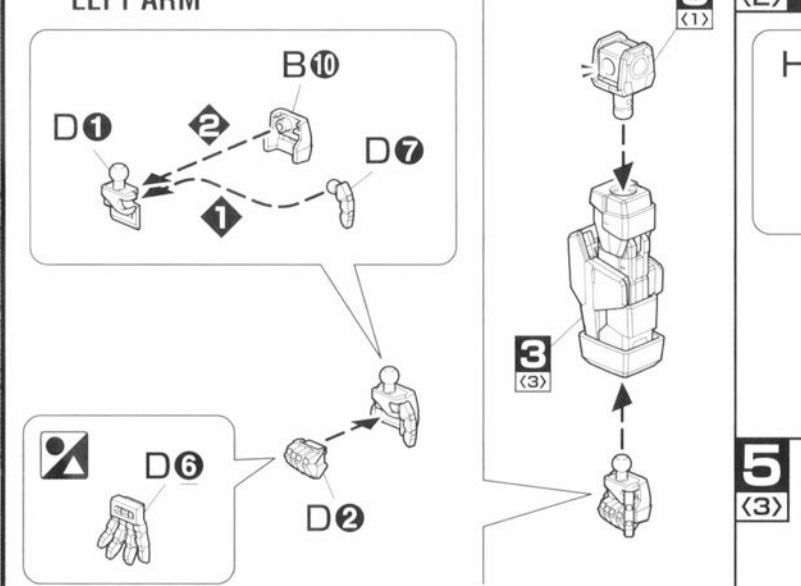
3 **x2** **(3)**



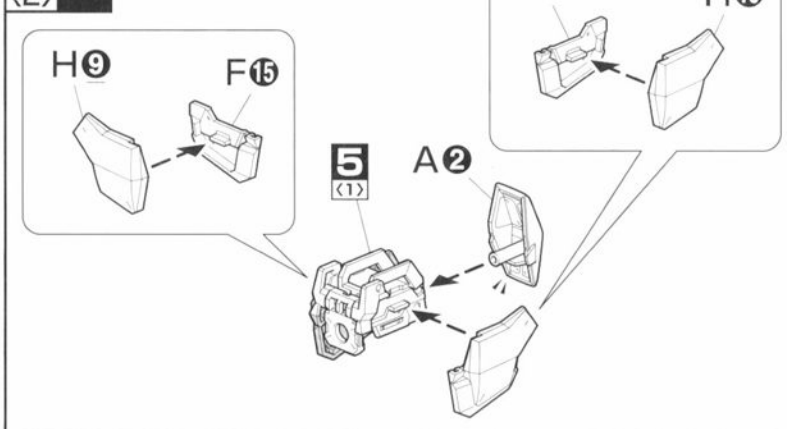
3 (右腕の組立)
RIGHT ARM



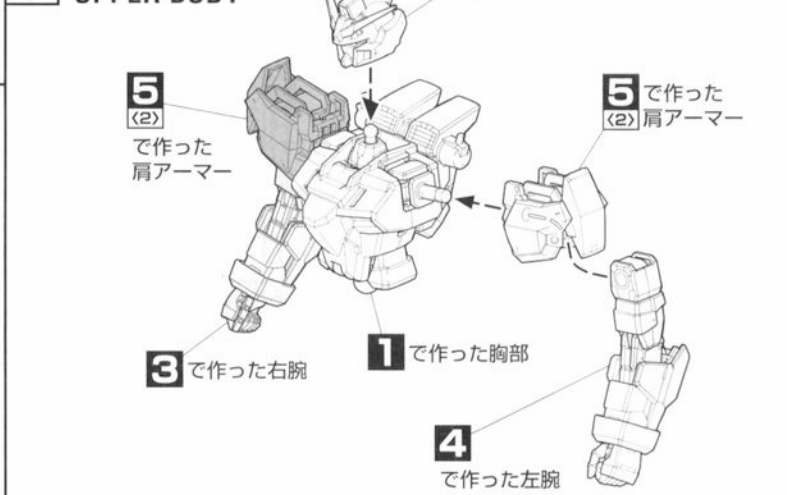
4 (左腕の組立)
LEFT ARM



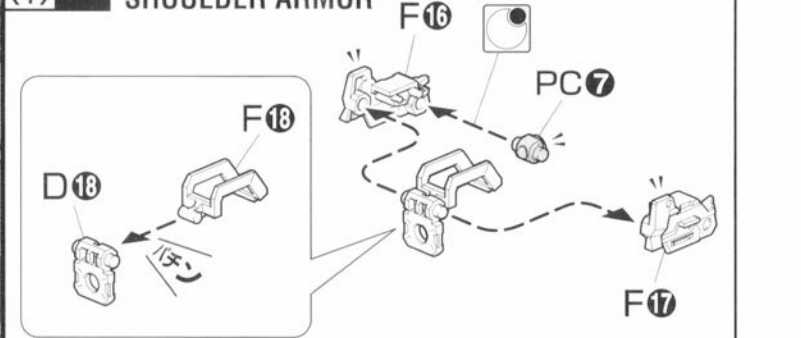
5 **x2** **(2)**



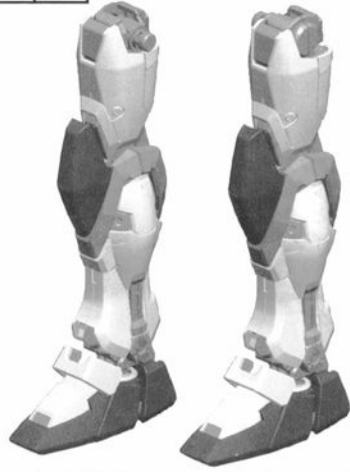
5 (上半身の組立)
UPPER BODY



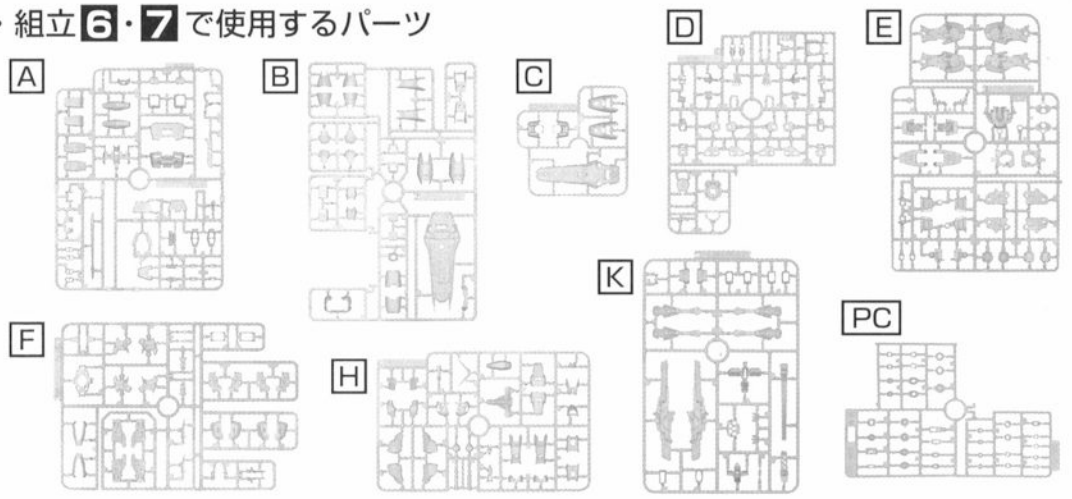
5 **x2** (肩アーマーの組立)
SHOULDER ARMOR



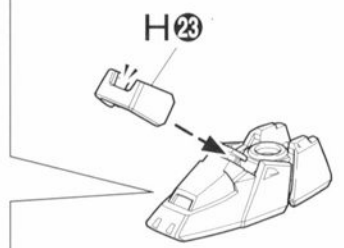
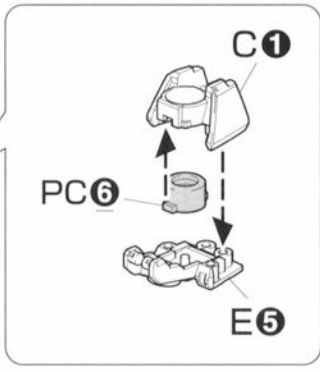
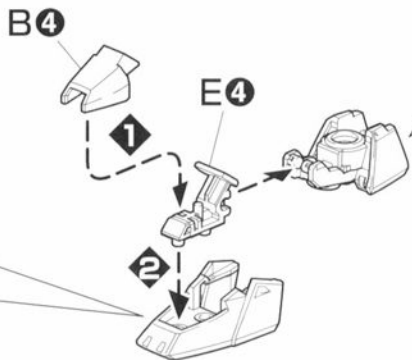
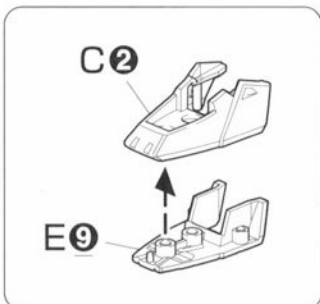
6 7 LEG UNIT



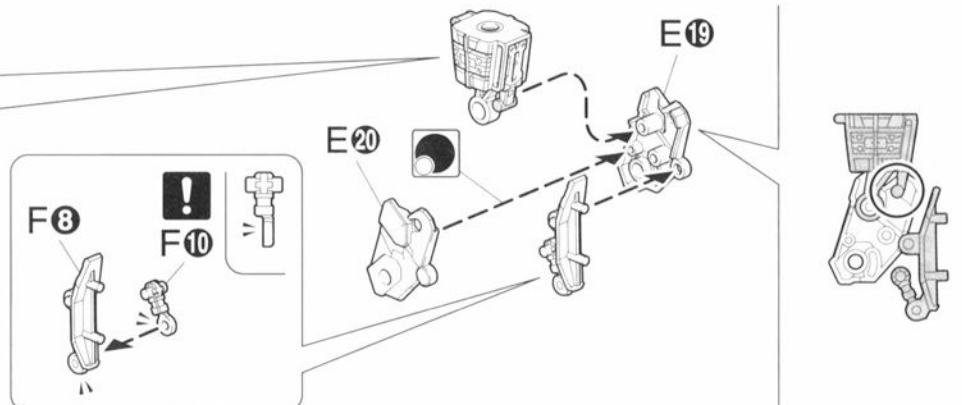
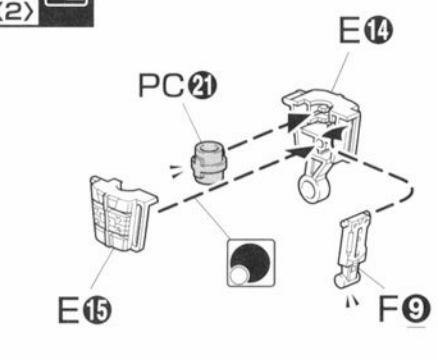
・組立6・7で使用するパーツ



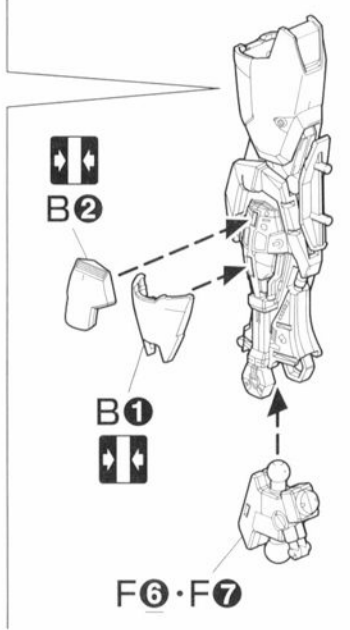
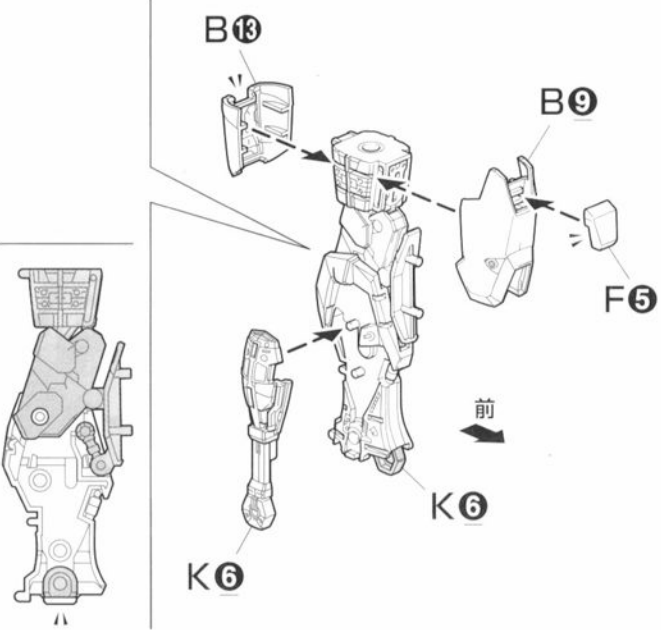
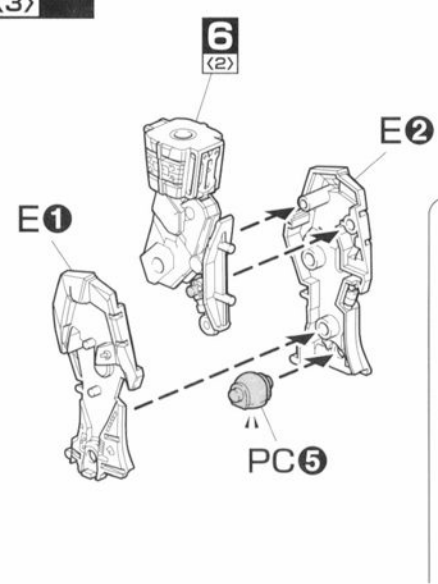
6 (1) x2 [脚部の組立] LEG UNIT



6 (2) x2



6 (3) x2



■ GAT-X102 デュエルガンダムの誕生

汎用性を追求した機体構造

ヘリオポリスで開発された5機の試作機は、それぞれ採用しているフレームによって、型式番号に違いがある。X-100系フレームは、試作機の内でもっとも多い3機に採用されており、人体の機能を再現することに力を注いだものである。残りの2種、X-200系は特殊機用であり、X-300系は可変機用のフレームである。このフレームによる型式番号の違いは、第二期GAT-Xシリーズにも引き継がれている。デュエルと他2機に採用された X-100系フレームは、地球連合で開発されたモビルスーツ用フレームの基本型となるものであり、人体の可動機能を再現するという意味では、ザフト製より優れていた。このことは、あらゆる条件下で活動し、各種武装を持ちかえて戦うことが必要とされたモビルスーツにとって、非常に重要であった。特に、運動性能と武器の持ちかえによる汎用性を追求したデュエルにとって、その基本性能の多くが、このフレームによって支えられていたと言えるだろう。



▶検討用に描かれた画稿。全体のフォルムやディテールなどが、細かく描き込まれている。

▲フロント

▲リア

■ X100系フレームの特徴

人体の機能の再現を目指したフレーム構造の基本

地球連合で開発された機体が採用するフレームは、すべてX-100系を基本として発展していったものである。人体を模したX-100系は、GAT-X102、GAT-X103、GAT-X105に採用されたが、これらの機体は大きな括りでは、すべて人型に追加武装を装備した機体であった。それはあたかも人間の兵士が状況に応じて装備を変え、武器を選ぶのに類似している。第二期シリーズの砲撃機GAT-X131カラミティも、この流れ上にある機体であった。一方で特殊改装フレームであるX-200系と、可変フレームであるX-300系は、機体ごとに採用しているフレームが大きく違っていた。第一期のシリーズ機体と、第二期シリーズのGAT-X252フォビドゥン(特殊機)、GAT-X370レイダー(可変機)では、技術的なつながりはあっても、その構造は異なるものであった。X-100系からの技術流用という点を見た場合、腕や脚など人型として共通の機能を必要とされる部分の構造は似ていたが、他の部分では独自固有性が強かった。

▼フレームの動きが装甲で阻害されないため、右手で保持したビームライフルを顔の横で構えるなどのポーズも可能。



▲肩関節のジョイント部やヒジ関節の2重構造により、柔軟な動きが可能。

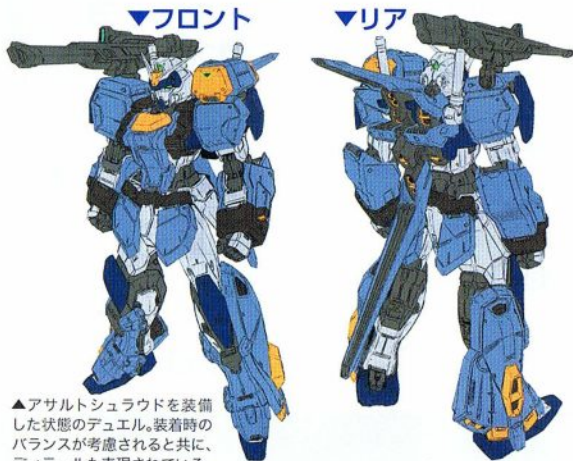


▲関節はフレームが露出している。ヒザ装甲などはフレームの動きに合わせてスライド可動する。

■ アサルトシュラウドの採用

総合性能の向上を果たした強化装甲

ヘリオポリスで開発されていた5機の試作機のうち、ストライクを除く4機はザフトによって奪取され、そのまま運用されることとなった。デュエルは、序盤戦での破損をきっかけに、ザフトによる強化改修が行われた。その時に採用された追加装備が「アサルトシュラウド」である。これは形状的にはモビルスーツ用の鎧である(実際、戦闘中に「脱ぐ」ことも出来た)。しかし、実際は装甲強化というよりは、宇宙空間での機動性の強化や、武装の追加を行うものであった(防御の面で考えた場合、フェイズシフト装甲を採用する機体そのものの方が強固である)。アサルトシュラウドについては、ザフトでは広く普及している装備であったが、デュエルとの相性は予想を上回るほど高いものであった。地球連合でもこの事実を認識しており、後に量産機として開発されたGAT-01DロングダガーとGAT-01D1デュエルダガー、及びアクタイオン社によって再設計されたGAT-X1022ブルデュエルでは、連合版のアサルトシュラウドと言える「フォルテストラ」が採用された。武装強化の面でザフトが採用したアサルトシュラウドを見ると、追加武装としてレールガン「シヴァ」と、5連装ミサイルポッドが加わっている。「シヴァ」は、ヘリオポリスからの奪取時に失われた「ゲイボルグ」の代用として機能を補完し、ミサイルポッドは、施設破壊など、設計段階ではデュエルが想定していなかった戦闘活動も可能にするものであった。



▲アサルトシュラウドを装備した状態のデュエル。装着時のバランスが考慮されると共に、ディテールも表現されている。

■ アサルトシュラウドの搭載部位

■ 肩部



▲115mmレールガン「シヴァ」右の肩部に搭載されたレールガンにはグリップも付属し、手持ち式武器としても装備可能。

▲220mm径5連装ミサイルポッド左の肩部に設置される追加武装。カバーやポッド内部のディテールも精密に表現している。



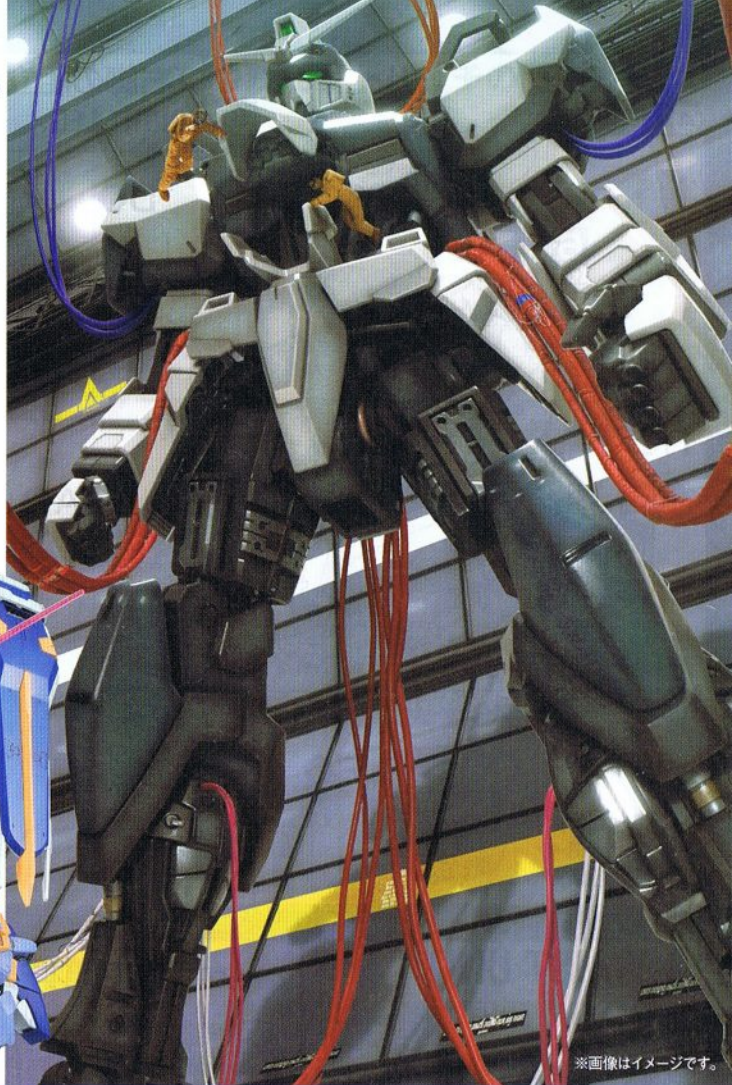
※画像はイメージです。

▼柔軟なフレーム構造と2重関節、回転軸によって、ヒザをつけてバックパックのビームサーベルを抜くといったポージングも可能。



▲股関節のジョイント部は、上下に可動するため、脚部にダイナミックな動きをとらせることができる。

▶各関節や腹部のジョイント機構により、立体的な動きを演出できる。躍動感の溢れるポージングをとらせることが可能となっている。



※画像はイメージです。

■胸部/背部

▶胸部の追加装甲は分割構造となっている。画稿では各部の可動範囲などが検討されたことがわかる。複雑なパーツの形状も再現されている。



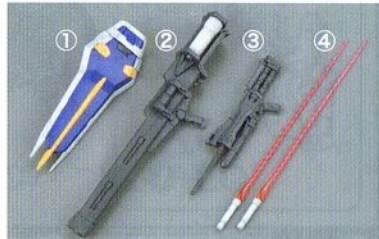
▶バックパックに設置する追加装甲は、スタビライザーの裏面のスリットなど細部まで再現。



■武装

汎用MSのベースともなった武装構成

デュエルに採用された武器は、基本的な装備のすべてを網羅する。頭部の「イーグルシュテルン」は、対空用のバルカン砲塔。戦闘機やミサイルなどの迎撃に有効である。「ビームライフル」は本機を含む試作5機ではじめて実用化に成功したモビルスーツ用の携帯式ビーム砲であり、絶大な破壊力を誇る。ただし、使用パワーも大きいため、フェイズシフト装甲との同時運用には問題が残る。先端に175mmグレネードランチャーも装備されている。「ビームサーベル」は、ビームの刃を持つ格闘兵器。「ゲイボルグ」は、デュエル専用開発された携帯リニアキャノン(電磁加速した実体弾を発射)であり、形状から「バズーカ」と呼ばれることもある。なお、「ゲイボルグ」は機体がザフトに奪取された時に携帯していなかったため、本機では運用されていない。後にライブラリアンという組織によって再設計されたLR-GAT-X102レーゲンデュエルで運用され、本装備の実用性が再確認された。



▶武装は、①対ビームシールド、②携帯リニアキャノン「ゲイボルグ」、③175mmグレネードランチャー(装備57mm高エネルギービームライフル)、④ビームサーベル(x2)が付属。

■腕部/脚部



▶前胸部の追加装甲は2分割されている。画稿では分割部分の可動も検討されていた。



◀脚部に装着する追加装甲は、後部のスラスターを含む、各部ディテールを検討。



◀脚部追加装甲は、前面と側面に分割。側面後部のスラスターは、内部まで表現されており可動式。

GUNDAM SEED HD REMASTER

2002年の放送以来、根強い人気を誇る『機動戦士ガンダムSEED』が、blu-rayになって登場!!

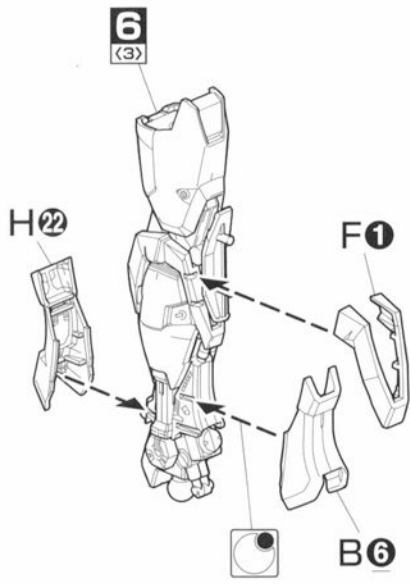


GUNDAM SEED HD REMASTER

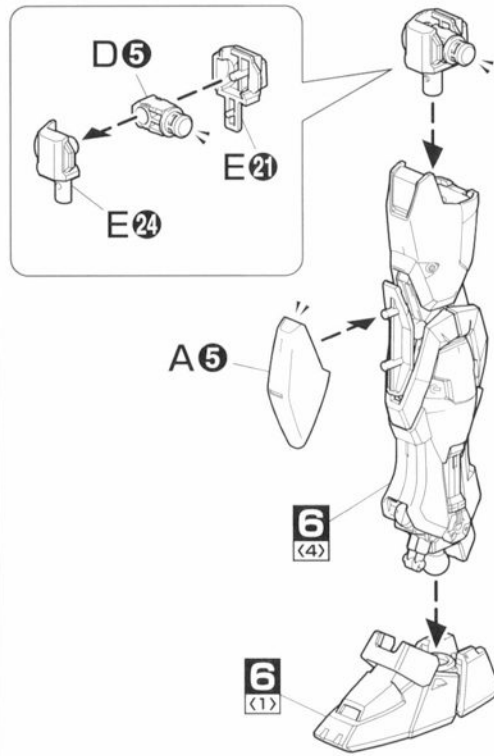
月刊『ガンダムエース』にて『機動戦士ガンダムSEED』リマスターコミック連載が開始。新武装、新エピソードなど、コミック版でしか読めない新要素も満載。緻密に描かれたSEEDコミックの決定版!!



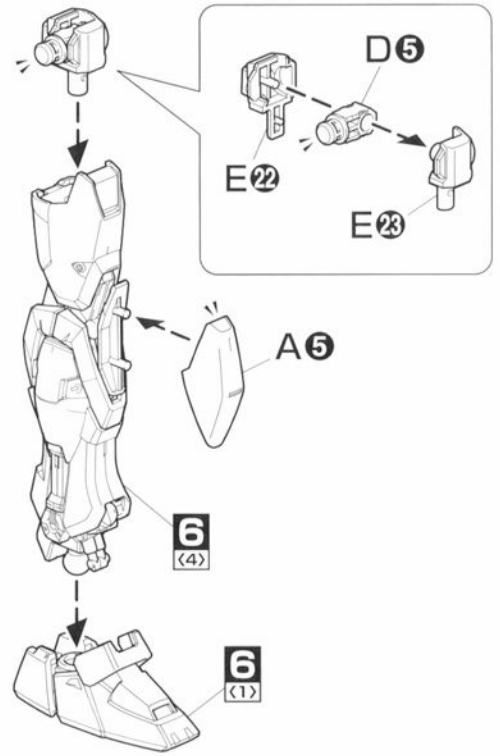
6
(4) **x2**



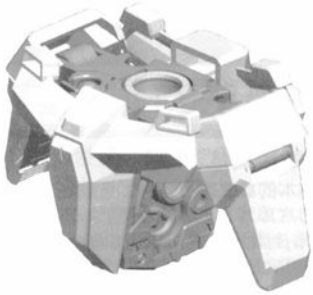
6 [右脚の組立]
(5) RIGHT LEG



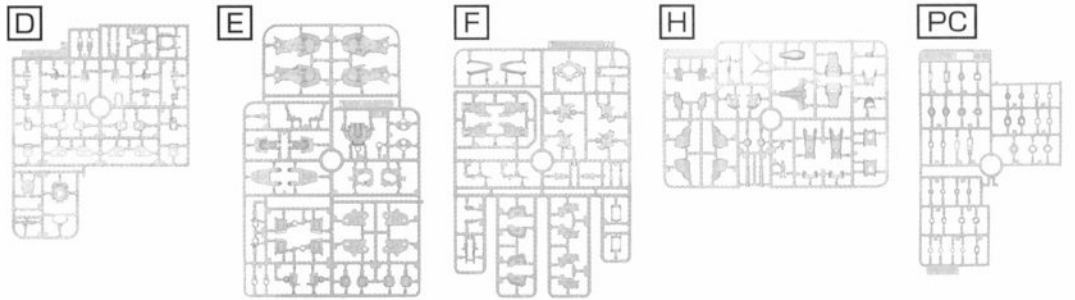
7 [左脚の組立]
LEFT LEG



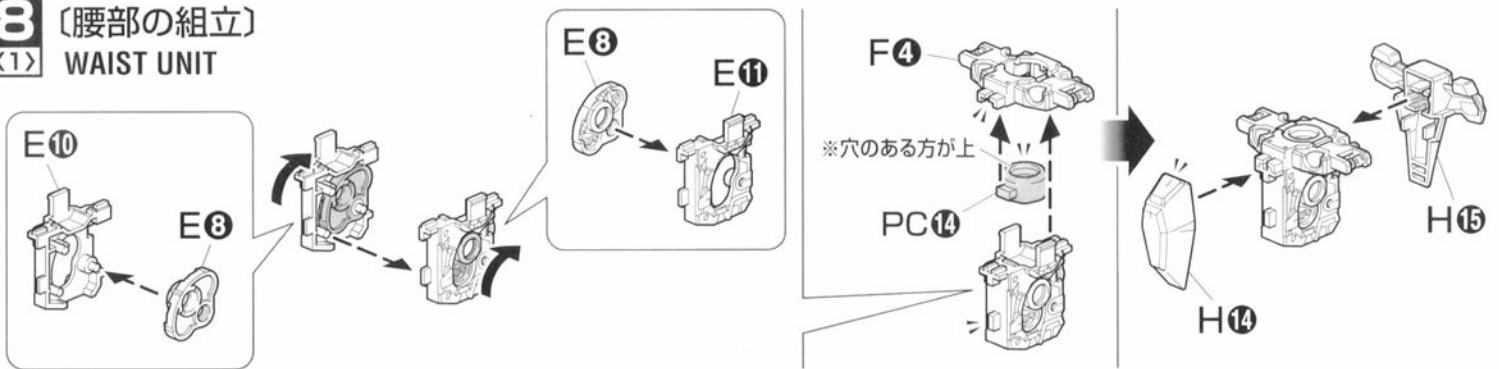
8 WAIST UNIT



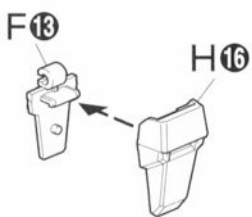
・組立**8**で使用するパーツ



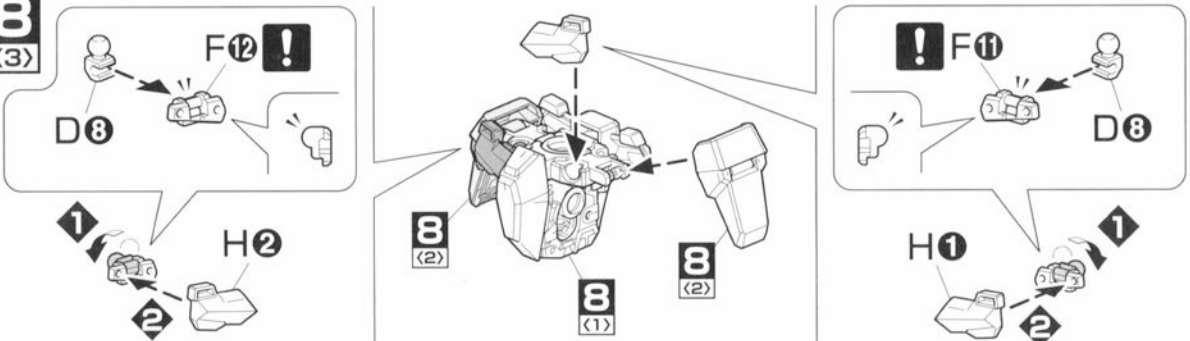
8 [腰部の組立]
(1) WAIST UNIT



8
(2) **x2**



8
(3)

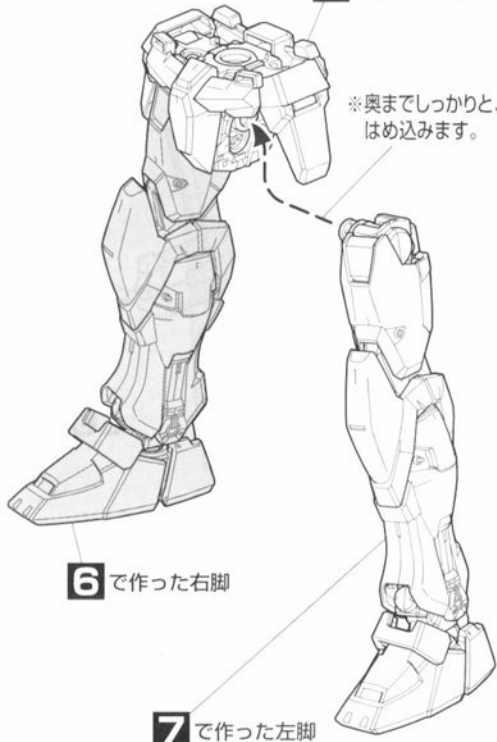


9 [下半身の組立]

LOWER BODY

8で作った腰部

※奥までしっかりと、はめ込みます。



6で作った右脚

7で作った左脚

10 [完成]

FINAL ASSEMBLY

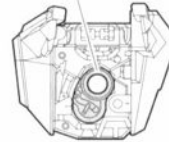


※H④は好きなところに飾ってください。

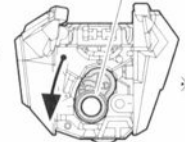
<コックピットハッチの開け方>



※通常時

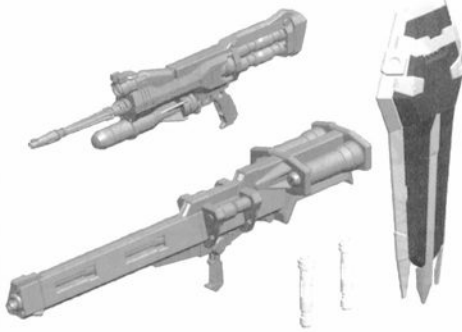


※脚の可動範囲が広がります。

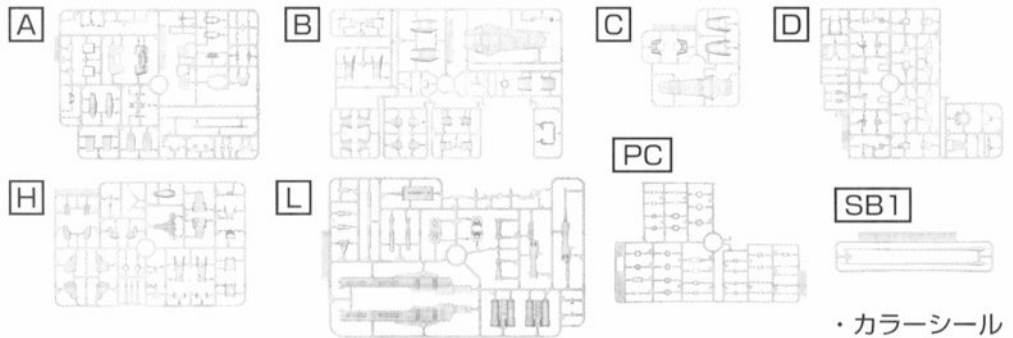


※説明のため、一部イラストを省略しています。

11 12 13 14 WEAPONS



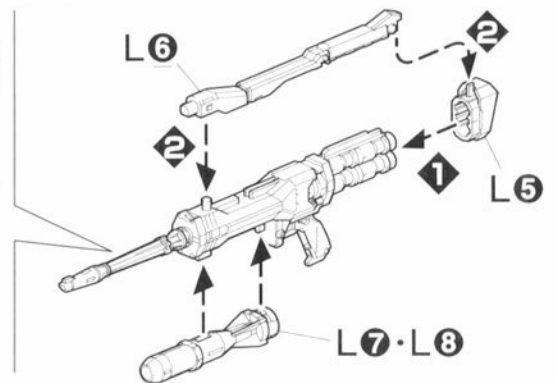
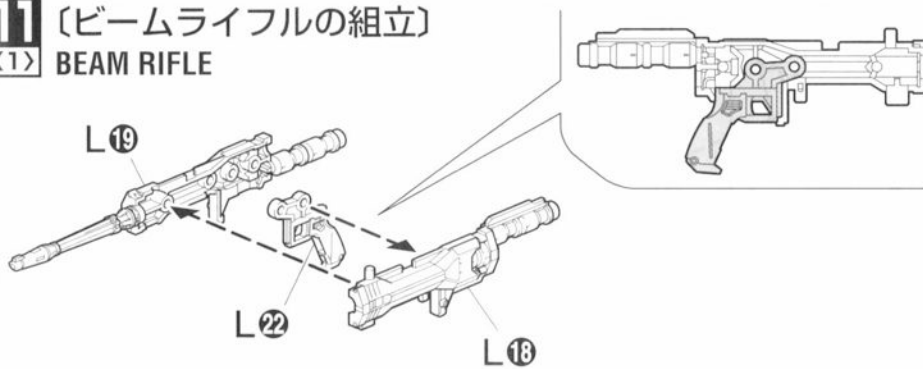
・組立 11・12・13・14 で使用するパーツ



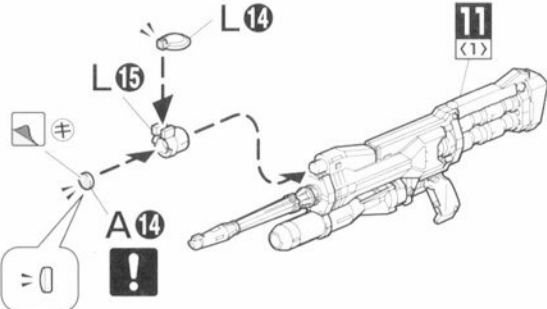
・カラーシール

11 [ビームライフルの組立]

<1> BEAM RIFLE

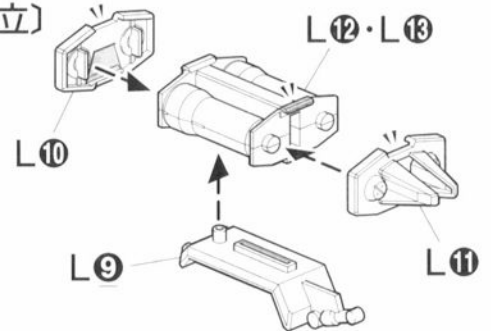


11 [2]



12 [キャノンの組立]

<1> CANNON

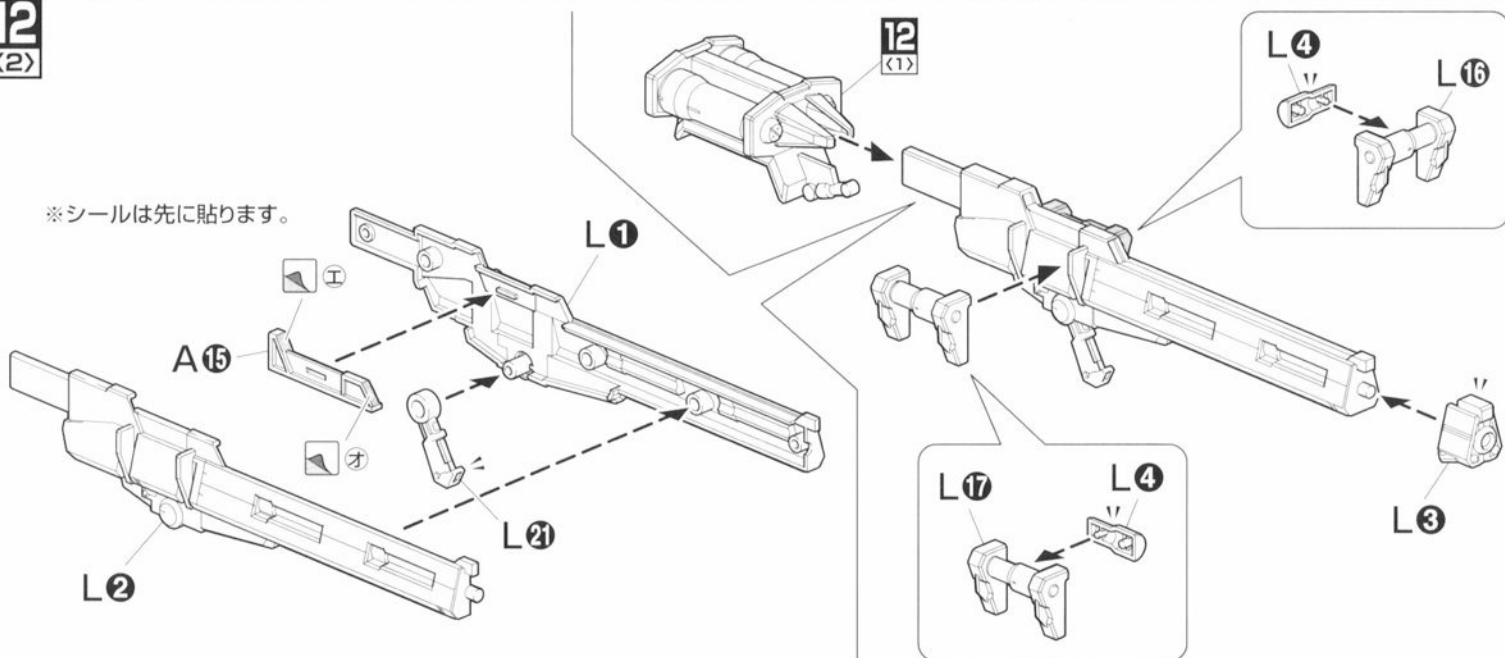


※組立図中の記号説明

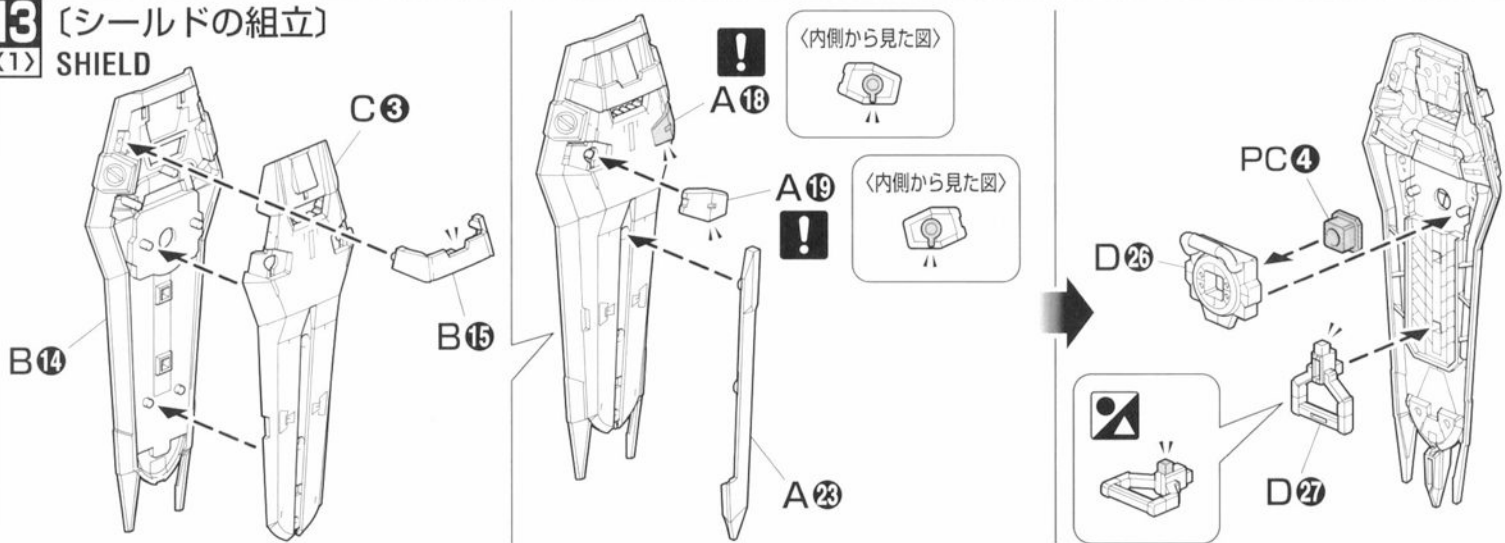
! 向きに注意して組み立てる

ア シールの番号

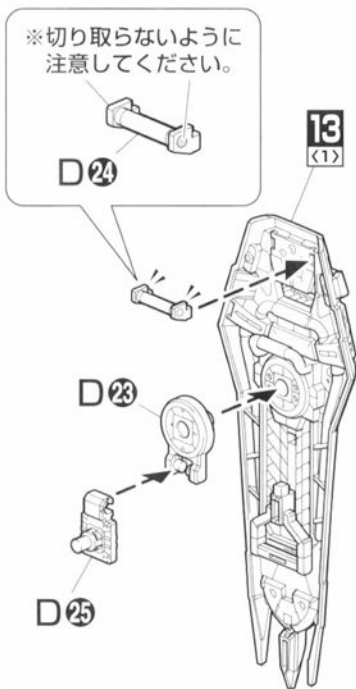
※シールは先に貼ります。



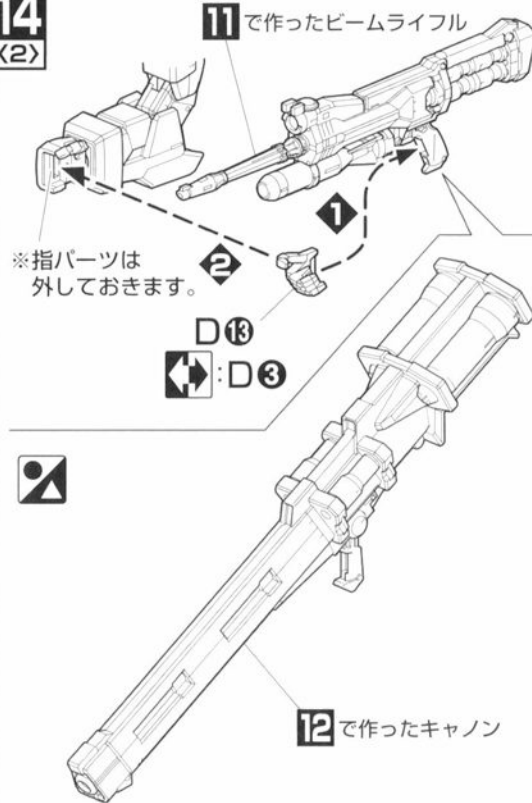
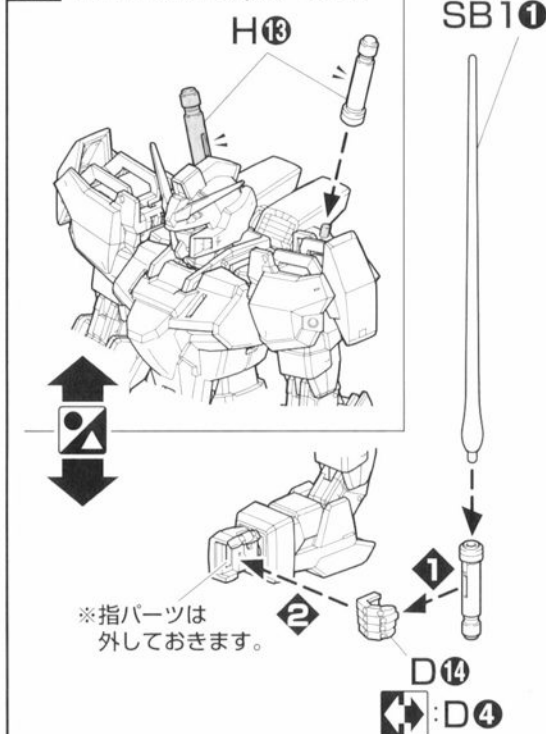
13 (シールドの組立)
(1) SHIELD



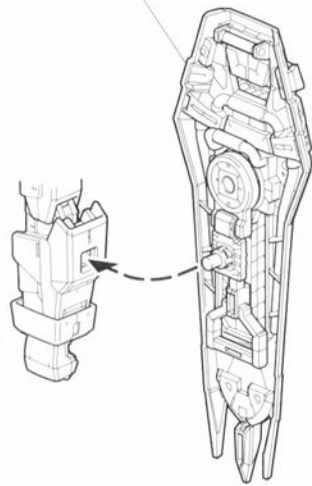
※切り取らないように
注意してください。



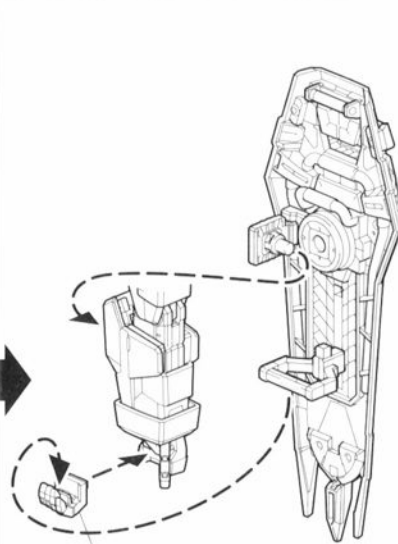
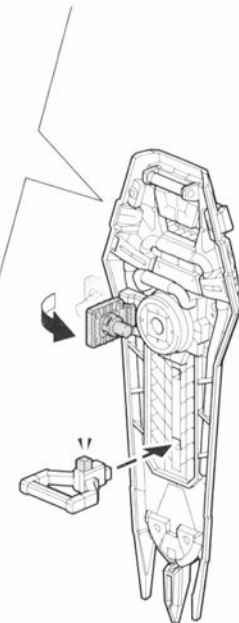
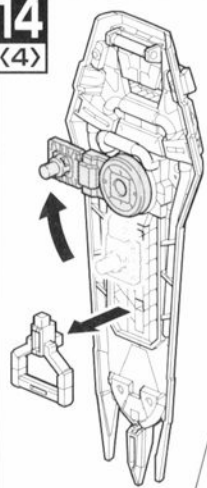
14 (武器の装備)
(1) WEAPONS EQUIPMENT



14
(3) 13で作ったシールド

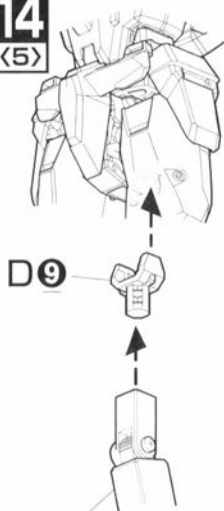


14
(4)



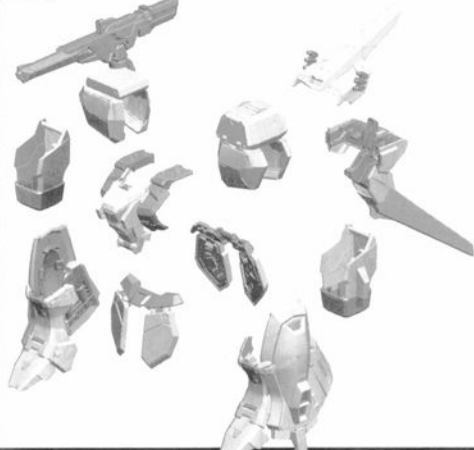
※ 14(3) で使用した D14 (D4)

14
(5)

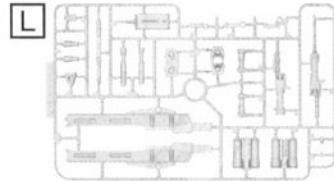
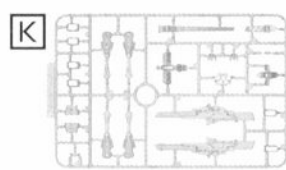
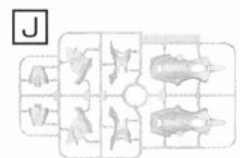
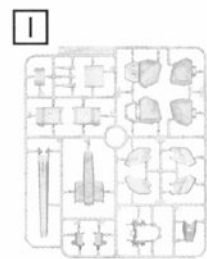


※バンダイプラモデル
アクションベース1
(別売り)を使用して
ディスプレイできます。

15 ASSAULT SHROUD



・組立 15 で使用するパーツ



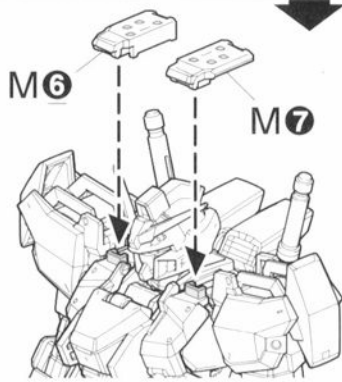
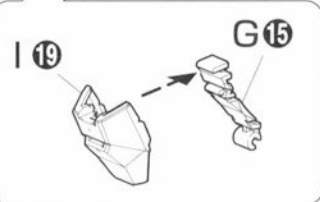
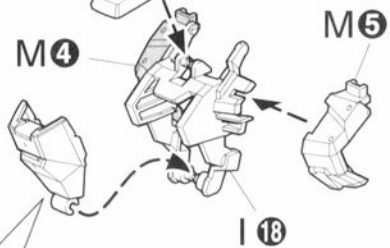
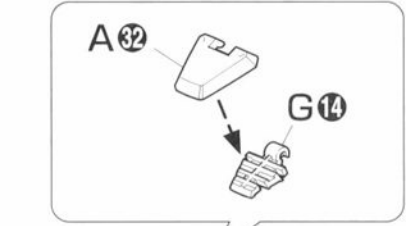
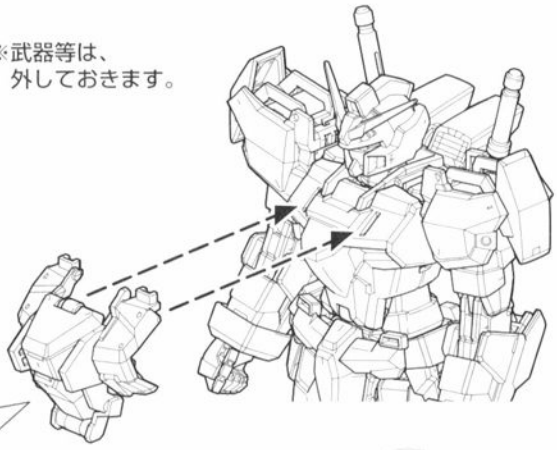
PC

・カラーシール

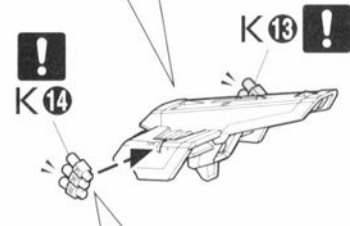
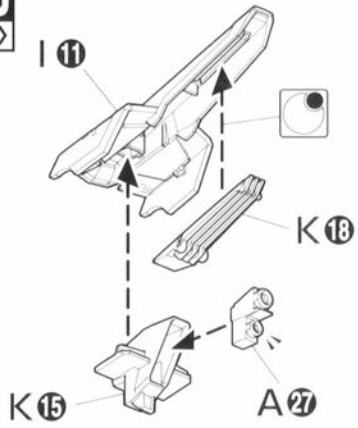
15 (アサルトシュラウドの組立)

(1) ASSAULT SHROUD

※武器等は、
外しておきます。



15
(2)



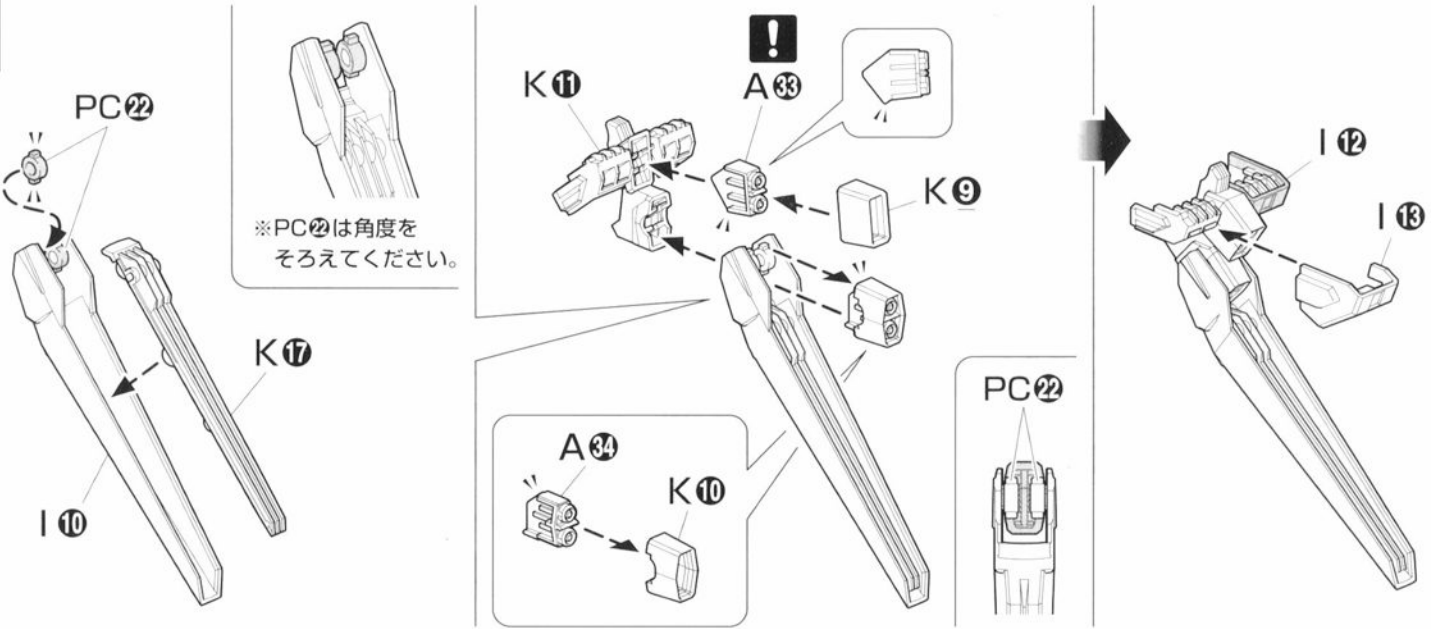
長い方

※組立図中の
記号説明

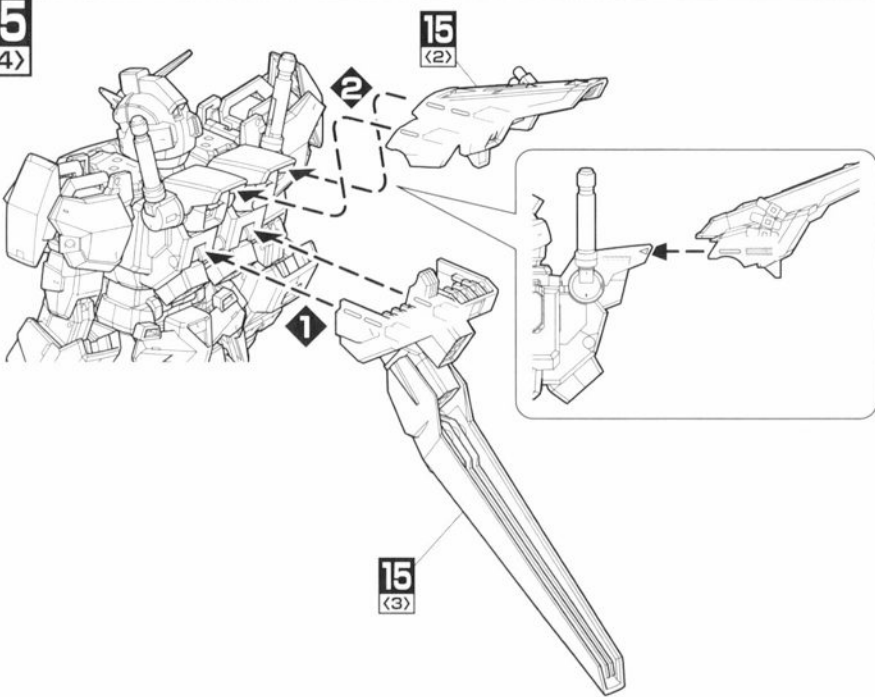
先に
組み立てる

向きに注意して
組み立てる

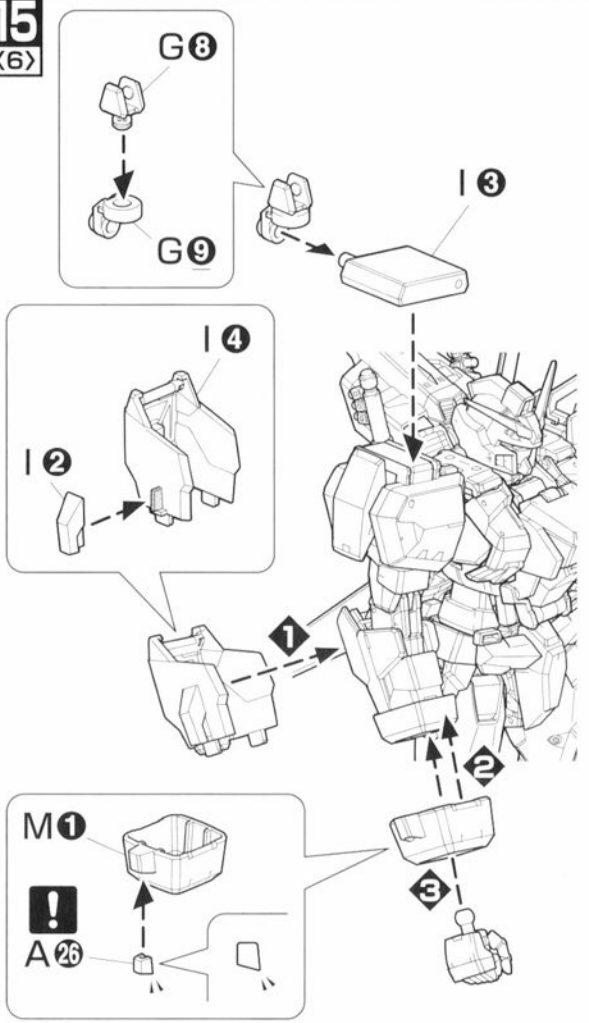
15
(3)



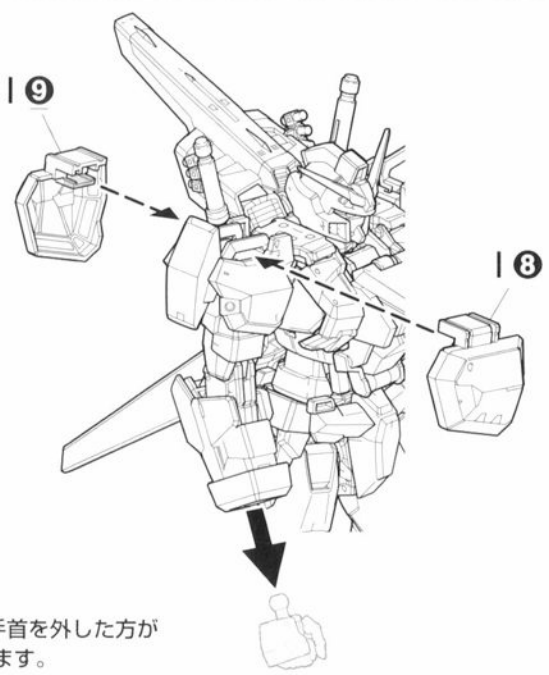
15
(4)



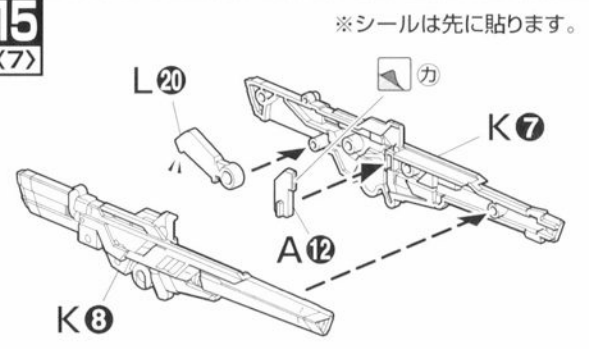
15
(6)



15
(5)

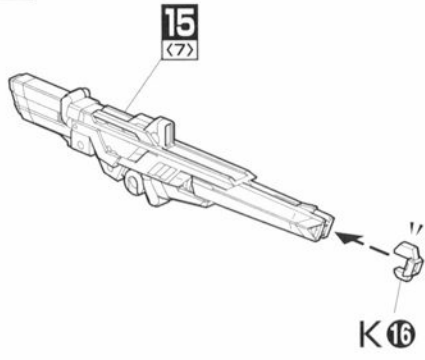


15
(7)

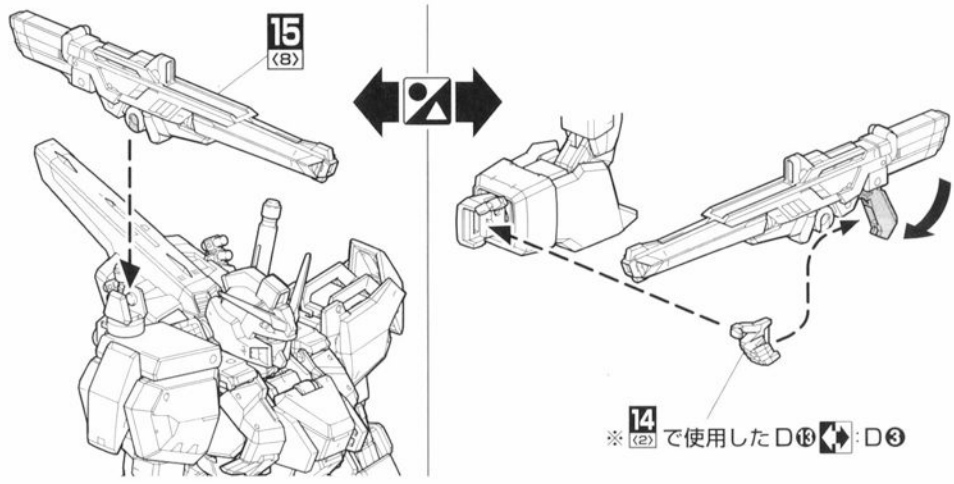


※15(6)の工程は、手首を外した方が
難易度が下がります。

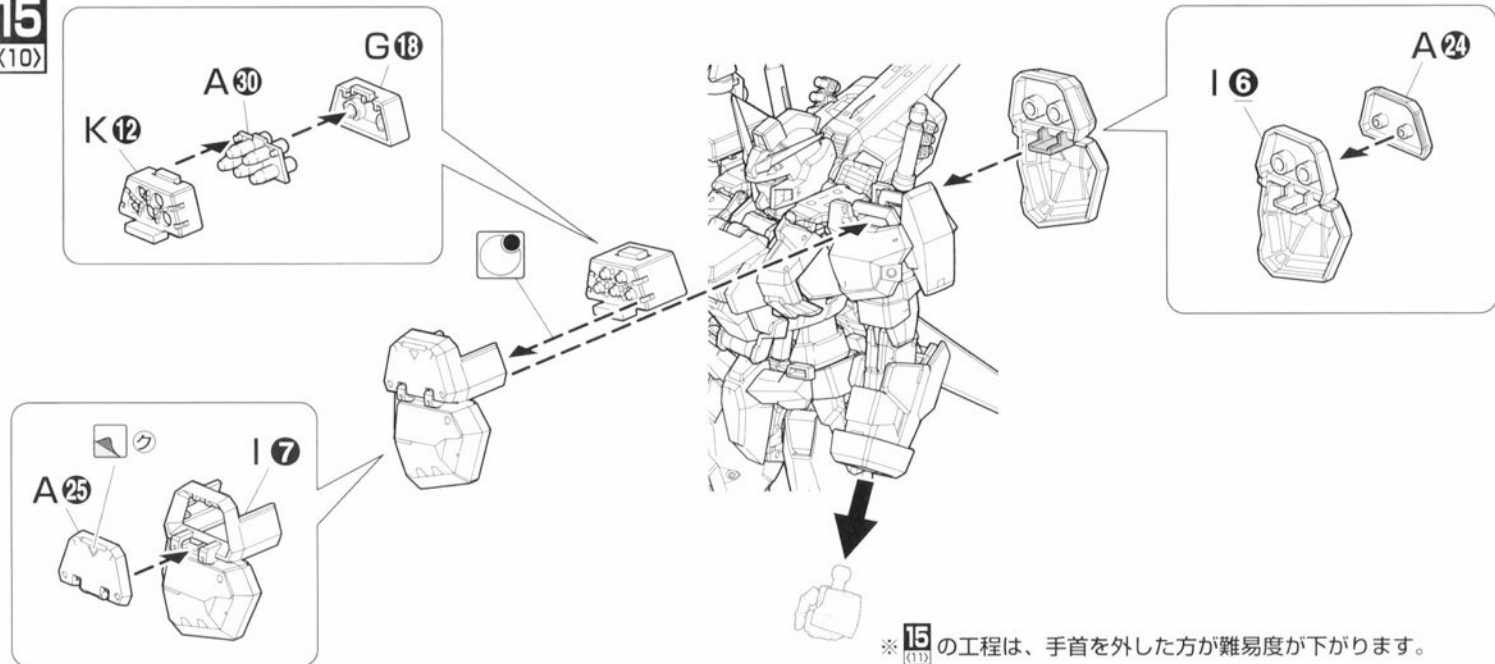
15
(8)



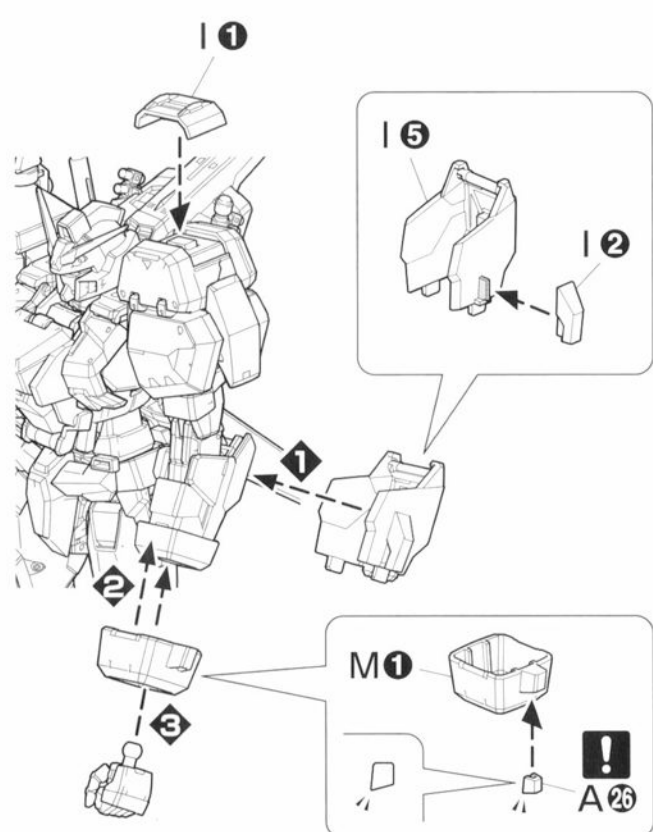
15
(9)



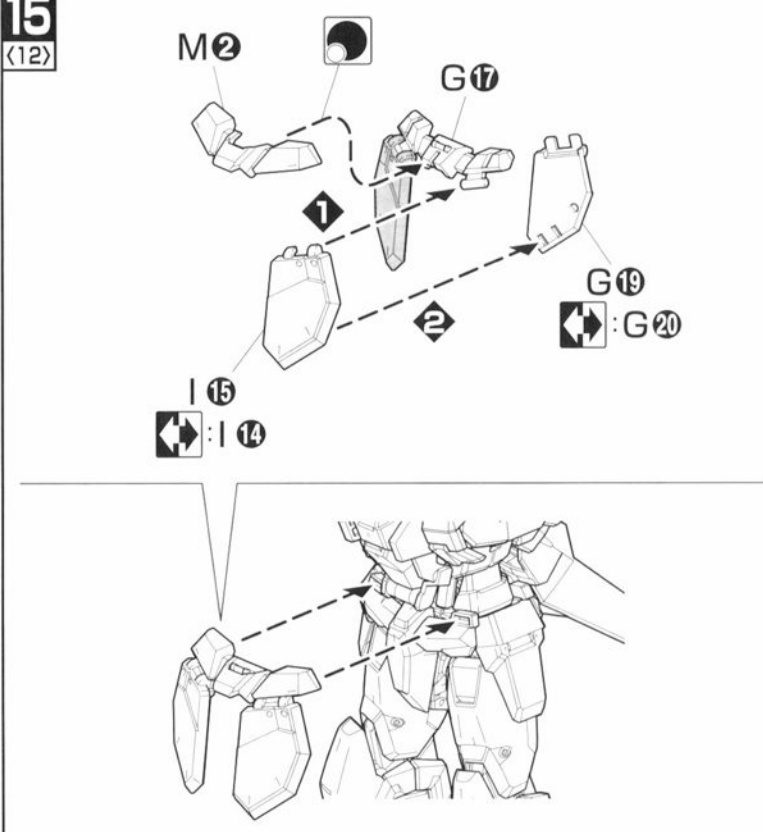
15
(10)



15
(11)



15
(12)



※組立図中の記号説明

どちらかを選んで取りつける

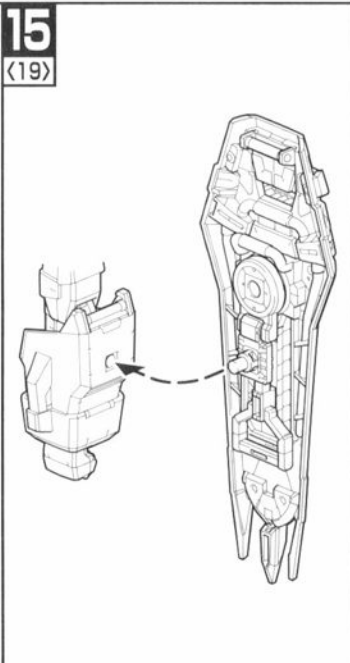
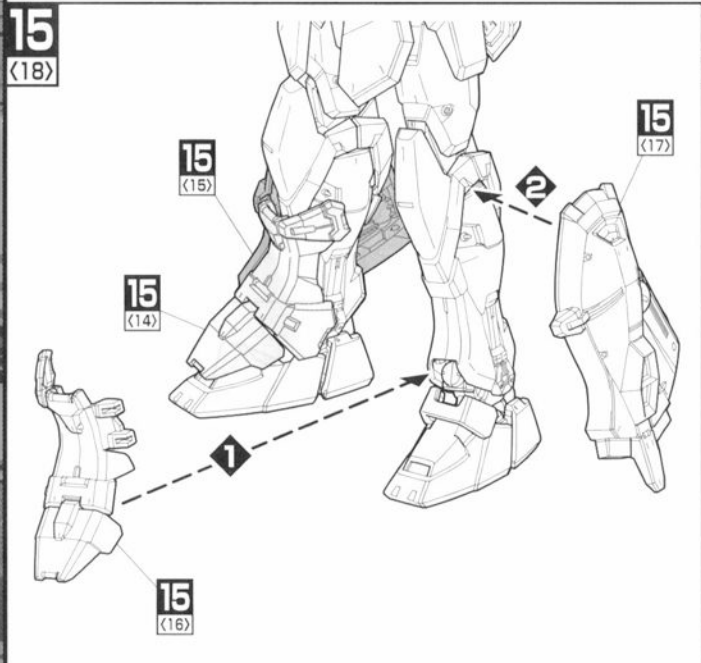
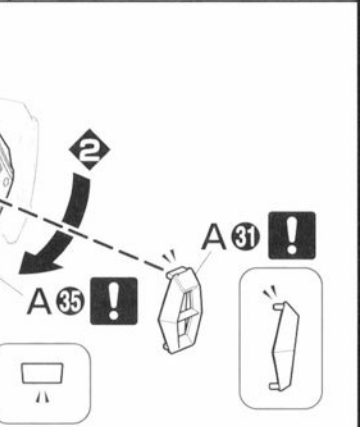
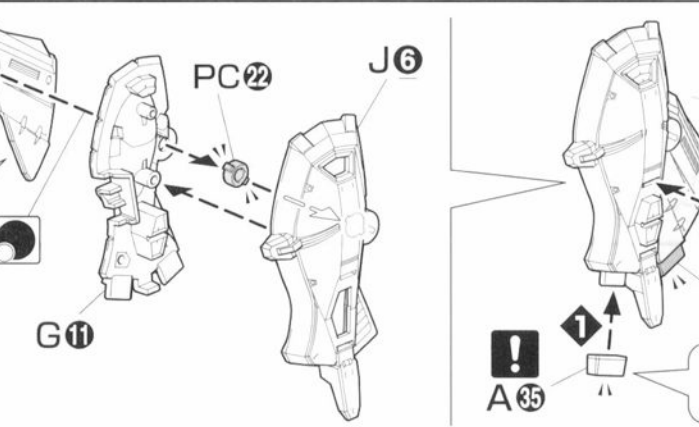
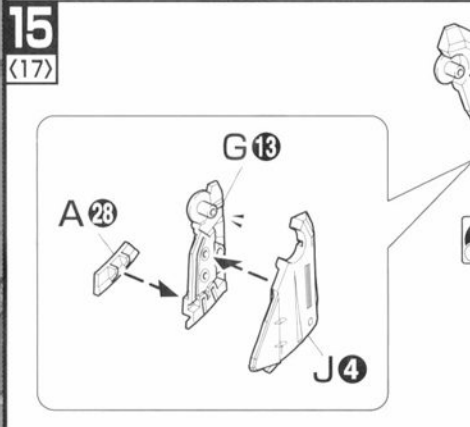
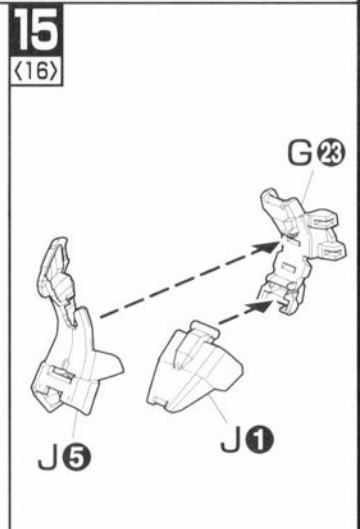
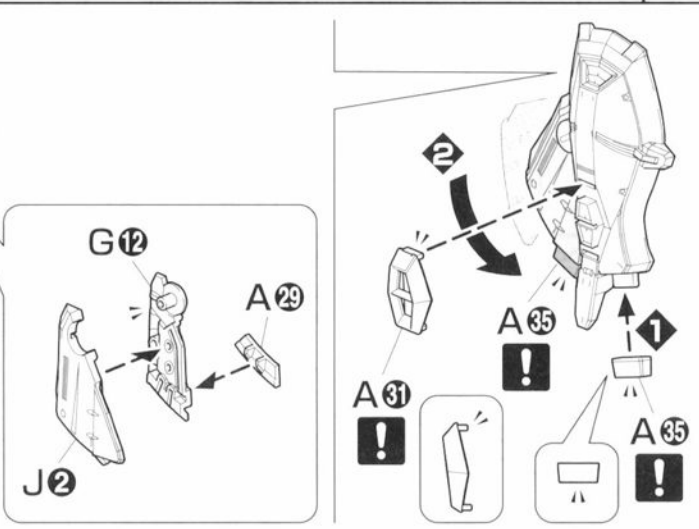
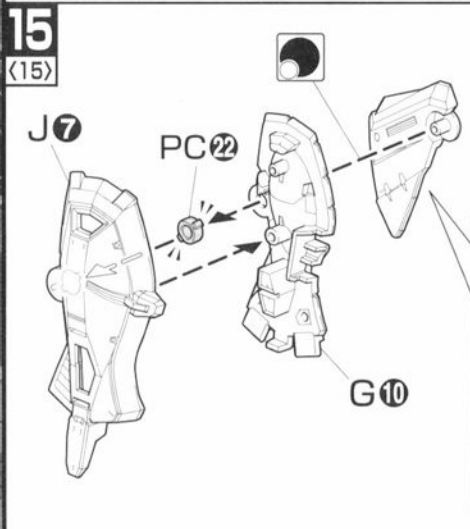
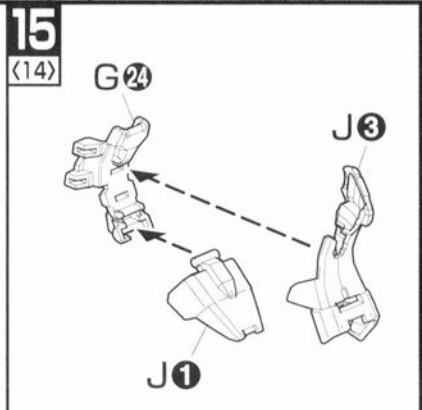
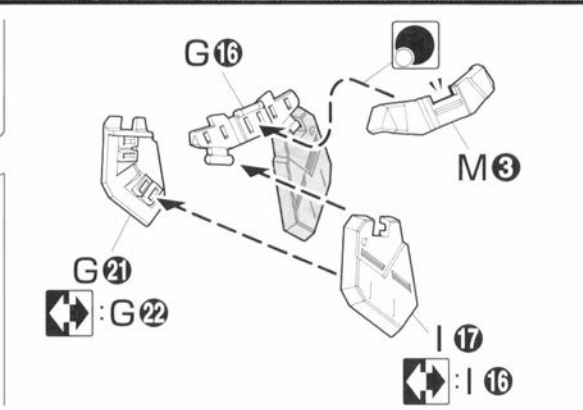
反対側に取り付けるパーツ

後から組み立てる

シールの番号

先に組み立てる

向きに注意して組み立てる



Seal

(シール)

下の図を見て、マーキングシールやガンダムデカールの貼る位置を確認してください。

マーキングシールは「ひらがな」、ガンダムデカールは「数字」で表記してあります。

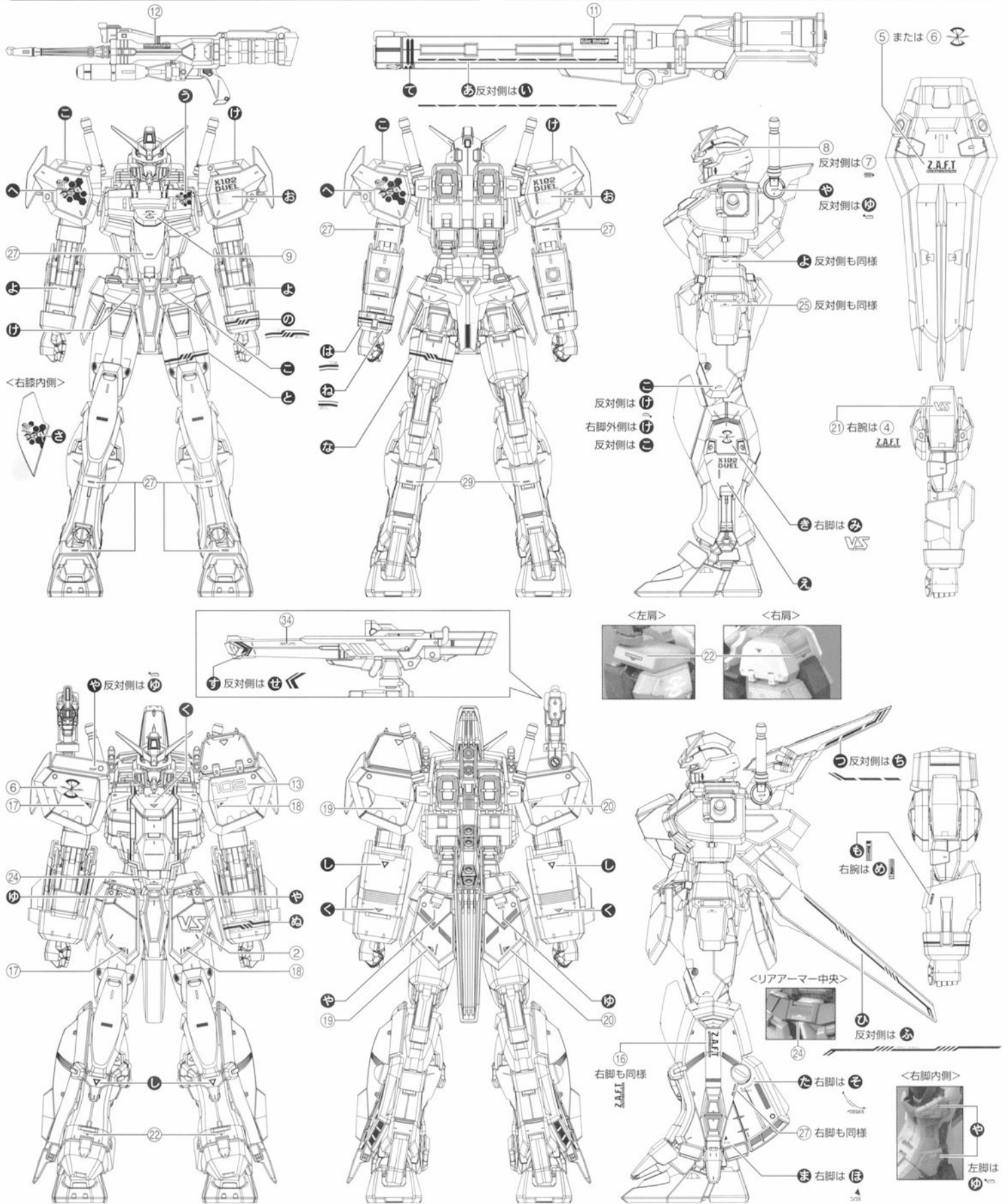
【例】 ㊟・・・・・・マーキングシール ①・・・・・・ガンダムデカール

【ガンダムデカールの貼りかた】

※P3のガンダムデカールの貼り方を参考に
あせらずゆっくり貼ってください。

1. 転写するマークを大きめに切り取ります。
2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすり取ります。

このマーキングシール及びガンダムデカールはプラモデルオリジナルのものです。
貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。



※余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所にはってください。

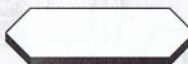



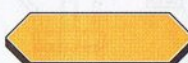

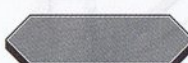


COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をお勧めします。

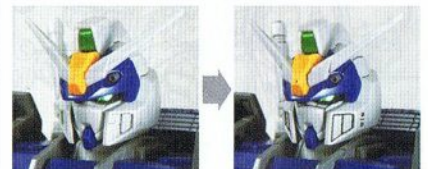
※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

デュエルガンダム アサルトシュラウド


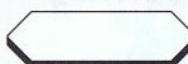

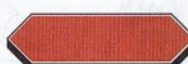


	本体等 ホワイト部 ホワイト(90%)+グレー(10%) +インディブルー(少量)		ビームライフル等 ダークグレー部 ブラック(70%)+ホワイト(30%)
	腕等 ブルー部 インディブルー(95%)+ブラック(5%)		アサルトシュラウド ブルーグレー部 すみれ色(90%)+ブルーグレー(10%)
	インテーク等 イエロー部 オレンジイエロー(65%)+ホワイト(35%) +オレンジ(少量)		メインカメラ等 クリアグリーン部 クリアグリーン(100%)
	腹部等 グレー部 グレー(80%)+ブラック(20%)		

ワンポイントステップ

ガンダムマーカースミ入れ用(別売り)などを使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、立体感、リアル感が増します。スミ入れするだけで見違えるような仕上がりになります。



イザーク・ジュール

	顔等 肌色部 ホワイト(50%)+薄茶色(50%)		パイロットスーツ ホワイト部 ホワイト(95%)+グレー(5%)
	髪 ライトパープル部 ホワイト(100%)+パープル(少量)		軍服、パイロットスーツ共用 レッド部 ワインレッド(100%)+ブルー(少量) +ブラック(少量)
	軍服 ダークグレー部 ブラック(70%)+ホワイト(30%)		軍服、パイロットスーツ共用 イエロー部 オレンジイエロー(100%)

